

日本貿易振興機構（JETRO）

JETRO

日本産食材サポーター店における 日本産食材利用等実態調査

報告書



日本。
おいしい
伝えよう、

2024年3月22日

目次

3

調査概要

7

エリア・業態別

20

国・地域別 (チャート集)

23 - オーストラリア

41 - 台湾

26 - 米国

44 - 中国

29 - メキシコ

47 - タイ

32 - ブラジル

50 - マレーシア

35 - フランス

53 - フィリピン

38 - 香港

56

付録

57 - 調査設問

60-アンケート画面

1. 調査概要

背景と目的

「日本産食材サポーター店認定制度」は、日本産農林水産物・食品の海外発信を強化するため、日本国外にある日本産食材や酒類を使用／販売しているレストラン／小売店を「日本産食材サポーター店」（以下、「サポーター店」）として認定する制度であり、JETROは本制度の運用・管理団体を務めている。

本調査は、海外における日本産食材の商流のメインストリームであるサポーター店における日本産食材の利用実態等を把握・分析し、サポーター店ならびに日本産農林水産物・食品の輸出の拡大に向けた基礎資料として用いることを目的とし実施した。

調査設計

調査対象市場	日本産食材サポーター店のある57ヶ国・地域
調査手法	オンライン調査
調査画面言語	下記12言語 (日本語・英語・中国語(簡体字/繁体字)・フランス語・ポルトガル語・スペイン語・イタリア語・ドイツ語・ タイ語・ベトナム語・マレー語) *案内メールは、日英と調査実施国の現地語(最大3言語)で送付
設問数	本調査設問 24問
対象者	サポーター店登録該当者
実査期間	2023年10月4日～2023年11月30日

登録・配信件数と回答結果

エリア	国・地域	登録店舗数 (A) (10/13時点)	配信アドレス 件数	回答件数	回答店舗数 (B)			無効 アンケート数
						小売店、EC	飲食店	
オセアニア		1,811	67	7	1,739	1,718	21	
	オーストラリア	1,809	65	7	1,739	1,718	21	
	その他	2	2	0	0	0	0	
北米		126	99	15	31	9	22	
	米国	114	90	13	29	8	21	
	その他	12	9	2	2	1	1	
中南米		314	132	29	259	60	199	
	メキシコ	141	39	12	89	57	32	
	ブラジル	111	57	12	164	3	161	
	その他	62	36	5	6	0	6	
欧州		354	278	68	85	44	41	
	フランス	81	65	10	12	9	3	
	その他	273	213	58	73	35	38	
北東アジア		932	245	31	123	54	69	
	香港	657	150	14	82	40	42	
	台湾	176	52	8	24	10	14	
	中国	96	41	8	15	4	11	
	その他	3	2	1	2	0	2	
東南アジア		1,109	228	24	294	61	233	
	タイ	483	91	5	8	0	8	
	マレーシア	298	56	6	117	4	113	
	フィリピン	149	13	3	131	53	78	
	その他	179	68	10	38	4	34	
	その他エリア	120	47	3	3	1	2	
	主要11ヶ国・地域合計	4,115	719	98	2,410	1,906	504	
	全体合計 (57ヶ国・地域)	4,766	1,096	177	2,534	1,947	587	9

※回答件数と回答店舗数の関係について：アンケートの回答者が複数店舗をまとめて回答できる調査設計。

※回答店舗数 (B) は回答者の回答した店舗数の合計値。回答者の認識が実態 (A) とは異なるケースもありうる。以降の「エリア・業態別」、「国・地域別」は (B) に基づきまとめたもの。

2. エリア・業態別

サマリー

日本産食材の取扱い・仕入れ

- 日本産食材・酒類の取扱量比率が10%以下の店舗の割合が約8割にのぼる。
- 仕入れ金額（1店舗当たりの平均）については、全体では前年比で約90%。金額帯では1200万円-1399万円の比率が最も高い。
- 地域別では、北米、中南米及び北東アジアにおいて、「2000万円以上」の割合が5割を超え、平均仕入れ金額も他の地域に比べ高い傾向にある。
- 仕入れルートは、日本からの直接の仕入れが全体では8割を超え、一部エリア（北米、欧州）を除いてはエリア別・業態別にも同様の傾向がみられる。

取扱量の変化

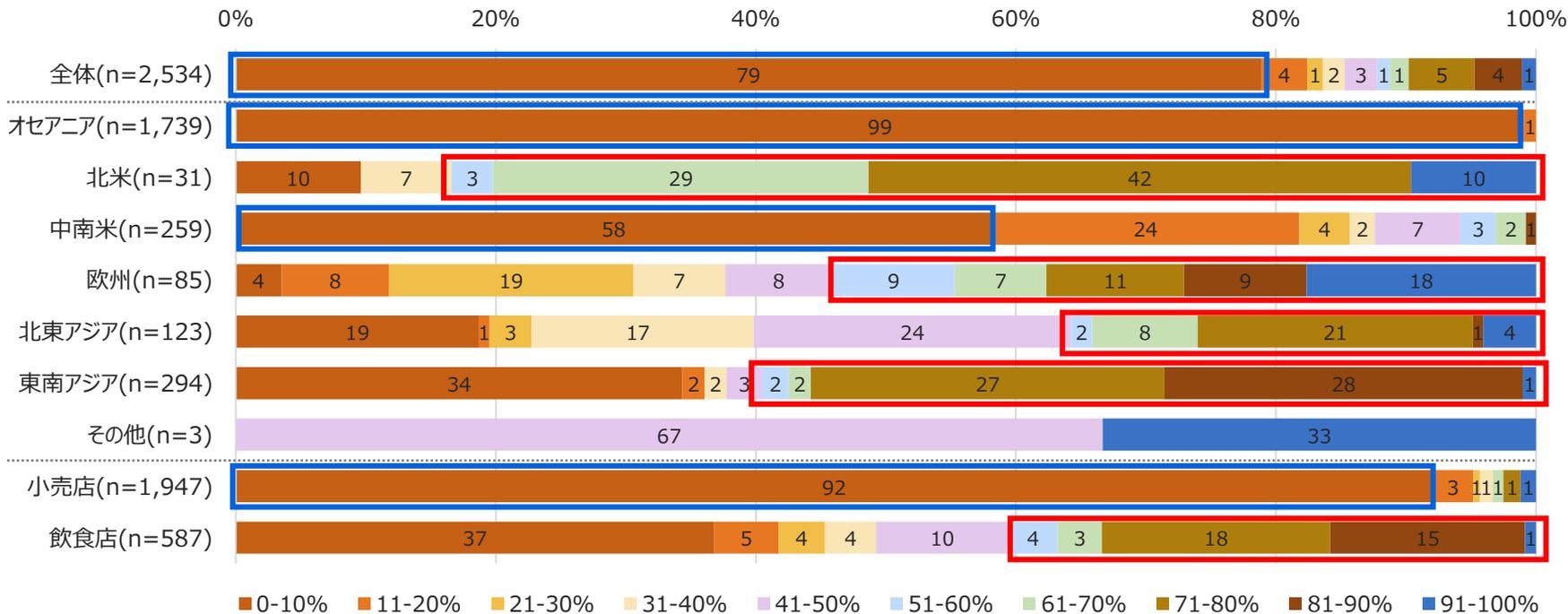
- 日本産食材・酒類の取扱量の変化については、全体では前年と変わらない店舗が8割近くに上る。
- 前年に比べて取扱量が増えた店舗の割合が高いのは、中南米と飲食店で、その理由についてはいずれも「新たな日本産食材の取扱いを始めた」が高い。
- 中南米で多く仕入れられている食材は、「お茶・抹茶」、「調味料」、「菓子類」及び「清涼飲料水」等であり、飲食店では9割を超える店舗で「調味料」を仕入れている。
- 北東アジアでは、前年に比べ取扱量が減った店舗の割合が半分近くに上り、理由としては「その他」の割合が最も高く、続いて「既存の取扱量の減少」があげられた。中南米では22%が前年に比べ取扱量が減少。その理由としては「既存の取扱量の減少」が高い。

サポーター店制度への申請・期待

- 全体では2割近くの店舗が最近1年以内に申請している。申請のきっかけとしては、全体でも、申請の多かったエリア・業態（北米、欧州、北東アジア、東南アジア、飲食店）においても「JETROや認定団体からの案内」が高い。
- 認定されて良かった点としては、「JETROや関係者とのつながり」と「消費者からの認識・アプローチ」が比較的多くのエリア・業態で挙げられた。
- 認定店が希望する支援策としては、「日本産食材の知名度・認知度向上」、「新たな食材の紹介」、「サポーター店認定制度の知名度・認知度の向上」が全体、エリア、業態を通して比較的高い。
- 他方で、エリアによっては「生産者・輸出者とのマッチング」、「日本産食材取扱店をアピールするツール・機会」への希望が上げられるなど、エリアのニーズに合わせた対応が期待される。

日本産食材及び日本産酒類の取扱量比率

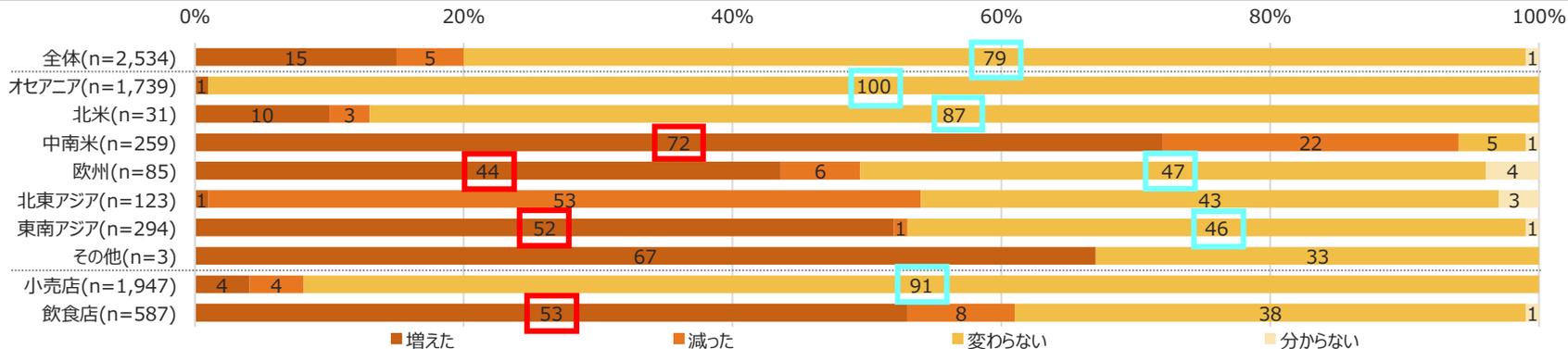
- 全体で見ると、日本産食材・酒類の取扱量比率が店舗全体の10%以下の店舗の割合が約8割を占める。
- 地域別には、日本産の取扱量比率が5割を超える店舗が、北米では84%、東南アジアでは60%、欧州では54%、北東アジアでは36%に上る。一方、オセアニアでは10%以下の店舗が99%、中南米では58%を占める。
- 業態別に見ると、小売店では日本産の取扱量が1割以下が92%、飲食店では日本産の取扱量が5割を超える店舗が41%に上る。



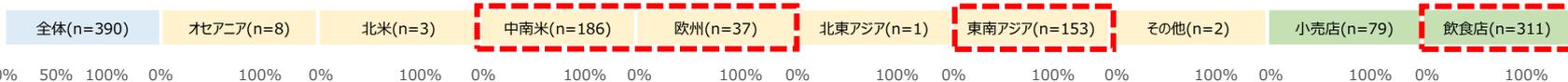
Q16. 今年、2023年1月～12月における店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率をお答えください。(必須/ひとつだけ選択)

取扱量の変化（対前年）、増えた理由

- 取扱量の変化について、全体では前年と「変わらない」割合が8割近くに上る。オセアニア、北米、小売店においても同様の傾向がみられる。
- 前年に比べて「増えた」割合が高いのは中南米（72%）と飲食店（53%）で、その理由についてはいずれも「新たな日本産食材の取扱い」が高い。
- 欧州、東南アジアでは、「増えた」と「変わらない」の割合が近く、増えた理由について、欧州では「新たな日本産食材の取扱い」、東南アジアは「既存の取扱量の増加」があげられた。



増えた理由



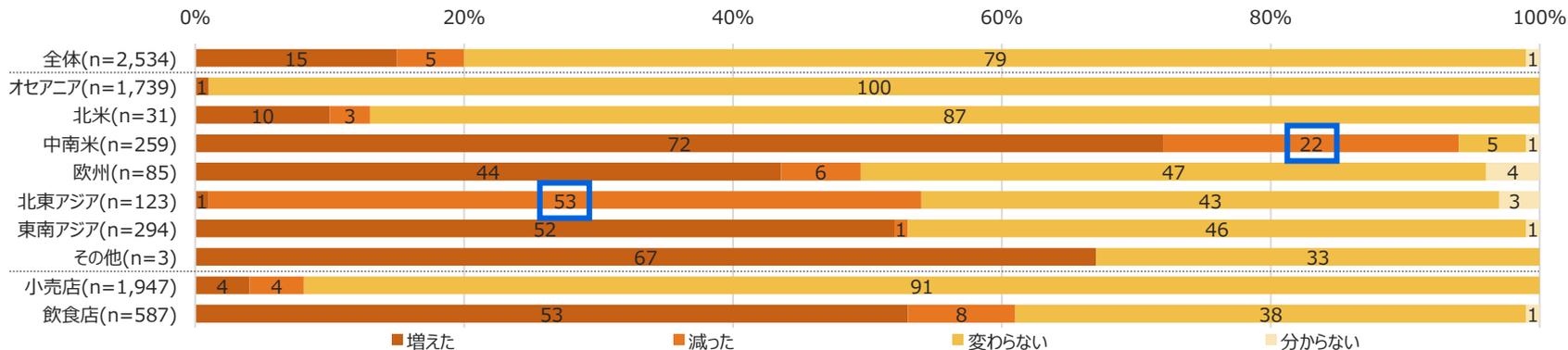
Reason	Overall (n=390)	Oceania (n=8)	North America (n=3)	Latin America (n=186)	Europe (n=37)	North East Asia (n=1)	Southeast Asia (n=153)	Others (n=2)	Retail (n=79)	Food & Beverage (n=311)
他国産や国産を使用/販売していたが日本産に切り変えた	2	-	-	2	5	-	1	50	3	2
日本産の新たな食材の取扱いを始めた	46	-	-	84	57	-	1	-	15	54
既に取扱いのあった日本産食材の取扱量を増やした	51	100	100	11	35	100	99	50	81	43
その他	2	-	-	3	3	-	-	-	1	2

Q17. 前の質問で回答いただいた今年、2023年1月～12月における店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率は、前年（2022年1月～12月）に比べ変化しましたか？（必須/ひとつだけ選択）

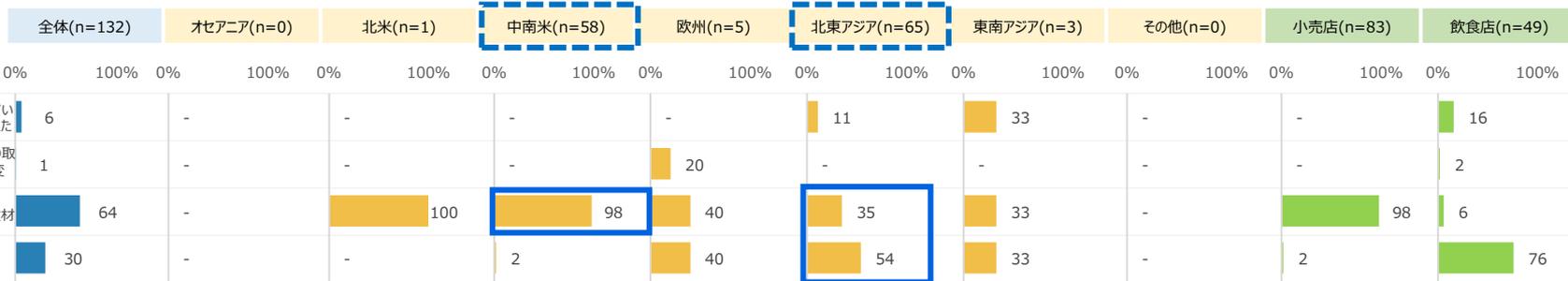
Q18. 店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率が、前年に比べ増えた主な理由を教えてください。（必須/いくつでも選択可）

取扱量の変化（対前年）、減った理由

- 北東アジアでは、取扱量が前年に比べ減った店舗の割合が53%に上り、その理由としては「その他」の割合が最も高く、続いて「既存の取扱量の減少」があげられた。
- 中南米では22%が前年に比べ減少。理由として「既存品の取扱量の減少」があげられた。



減った理由

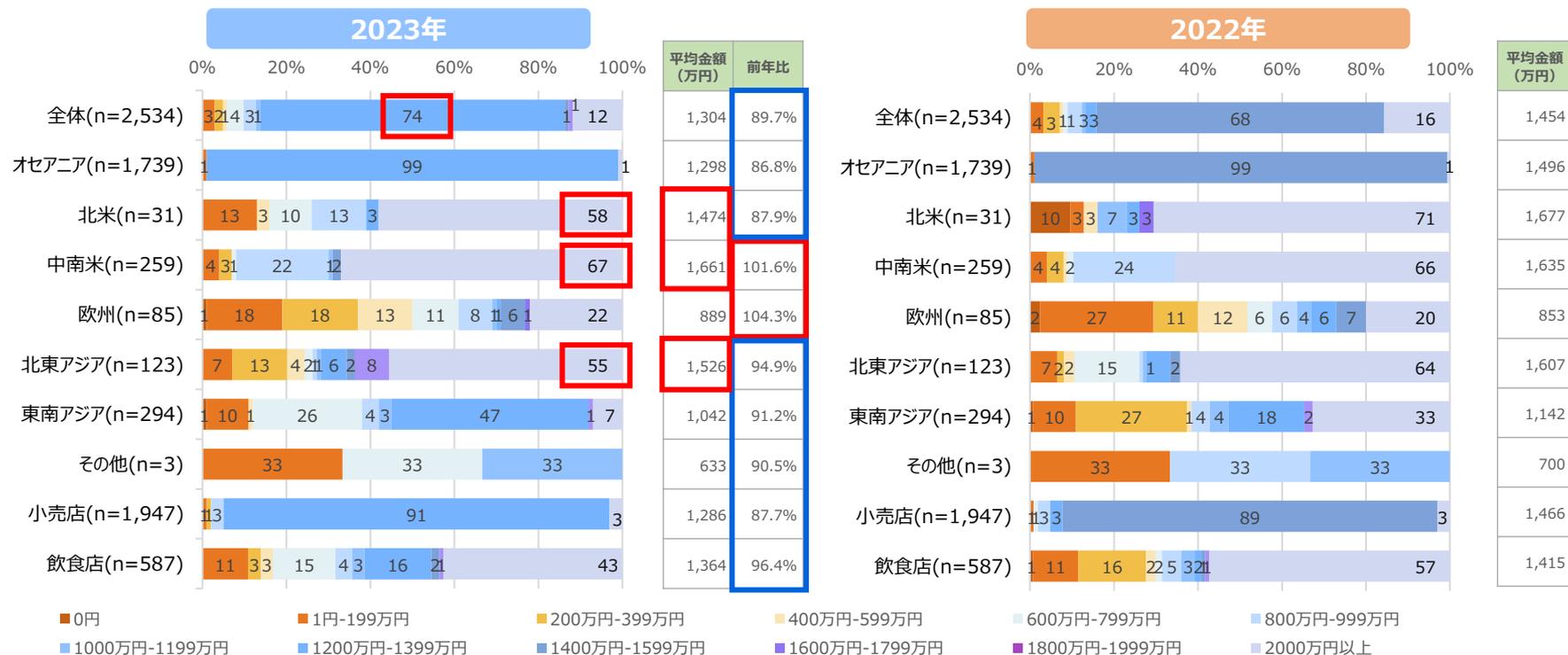


Q17. 前の質問で回答いただいた今年、2023年1月～12月における店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率は、前年（2022年1月～12月）に比べ変化しましたか？（必須/ひとつだけ選択）

Q19. 店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率が、前年に比べ減った主な理由を教えてください。（必須/いくつでも選択可）

日本産食材及び日本産酒類の仕入金額（1店舗あたり）

- 2023年の仕入金額(平均)の前年比は、全体で約90%。一部のエリア（中南米、欧州）を除いて、エリア別、業態別を通じて前年よりも減少する傾向が見られた。
- 仕入金額は、全体では「1200-1399万円」の割合が74%と最も高い。
- 「2000万円以上」が5割を超えるのは中南米、北米、北東アジアで、これらのエリアは平均金額も他エリアや全体と比べ高い。



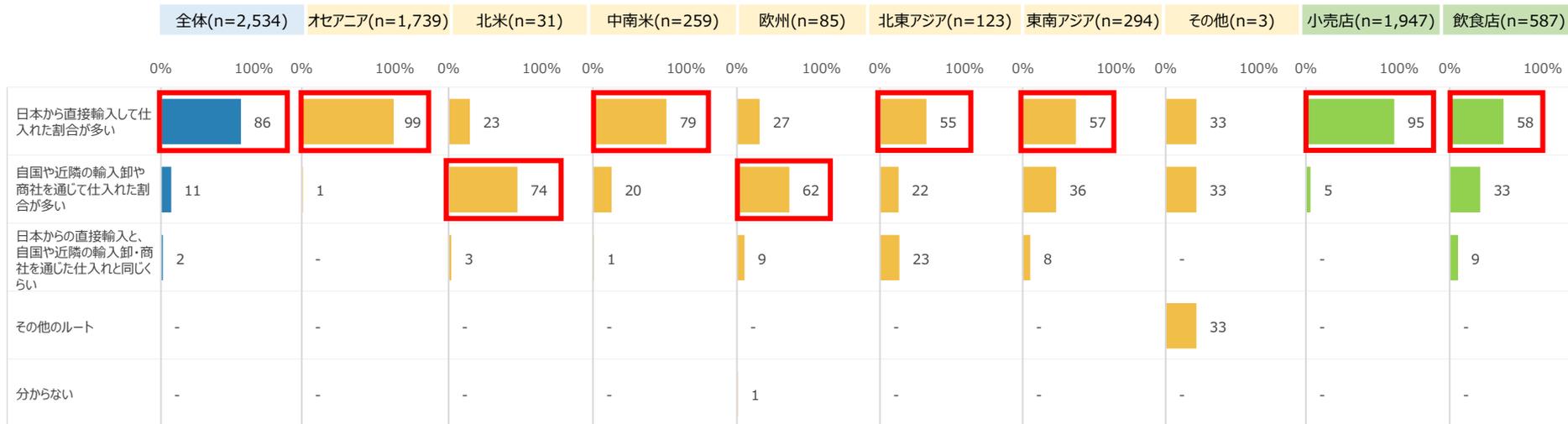
Q15. 今年、2023年1月～12月の日本産食材及び日本産酒類の仕入金額を教えてください。(必須/ひとつだけ選択)

Q14. 昨年、2022年1月～12月の日本産食材及び日本産酒類の仕入金額を教えてください。(必須/ひとつだけ選択)

※平均金額は、各選択肢の中央値をウェイト値とし、母数で割り戻して算出。「2000万円以上」は2100万円として計算。

日本産食材及び日本産酒類の仕入れルート

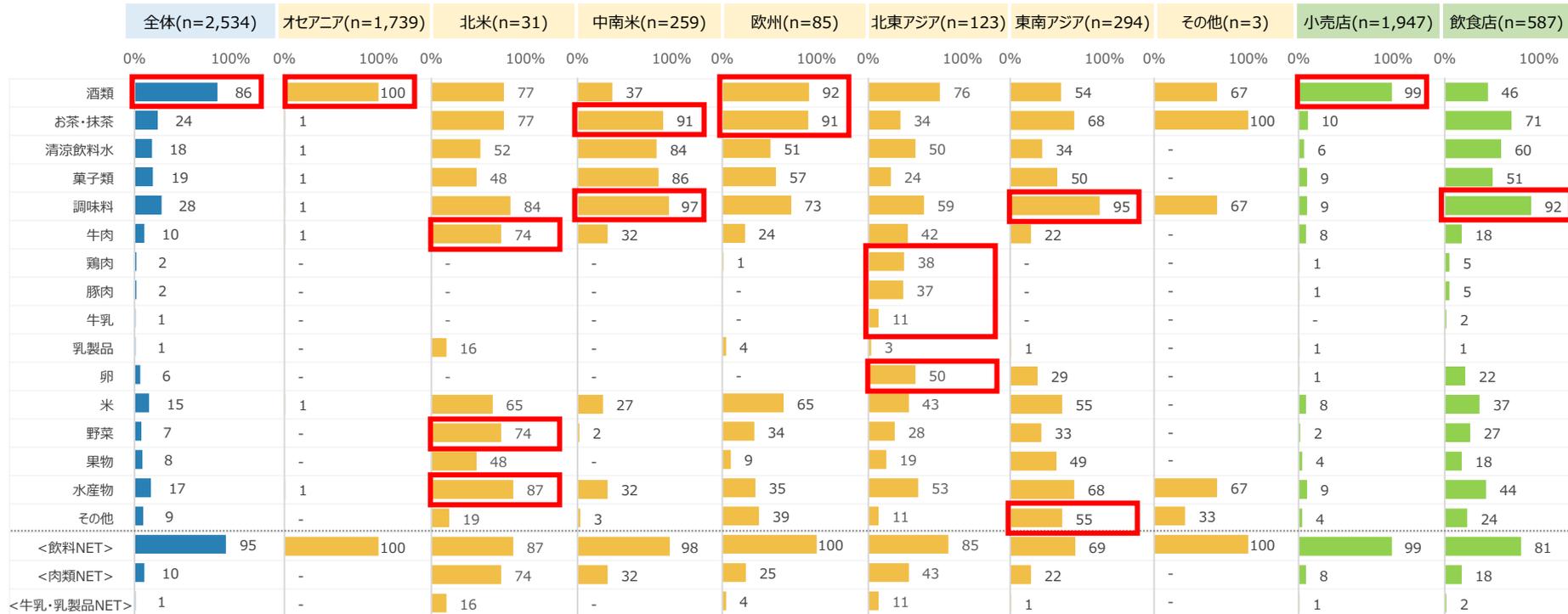
- 仕入れルートは、全体では「日本から直接」が86%と最も高く、エリア別・業態別に見ても、オセアニア、中南米、北東アジア、東南アジア、小売店、飲食店で同様の傾向がみられる。
- 北米、欧州においては、「輸入卸・商社を通じて」が高い。



Q13. 昨年、2022年1月～12月、日本産食材及び日本産酒類を主にどのようなルートで仕入れましたか？（必須/ひとつだけ選択）

2023年に仕入れた日本産食材及び日本産酒類

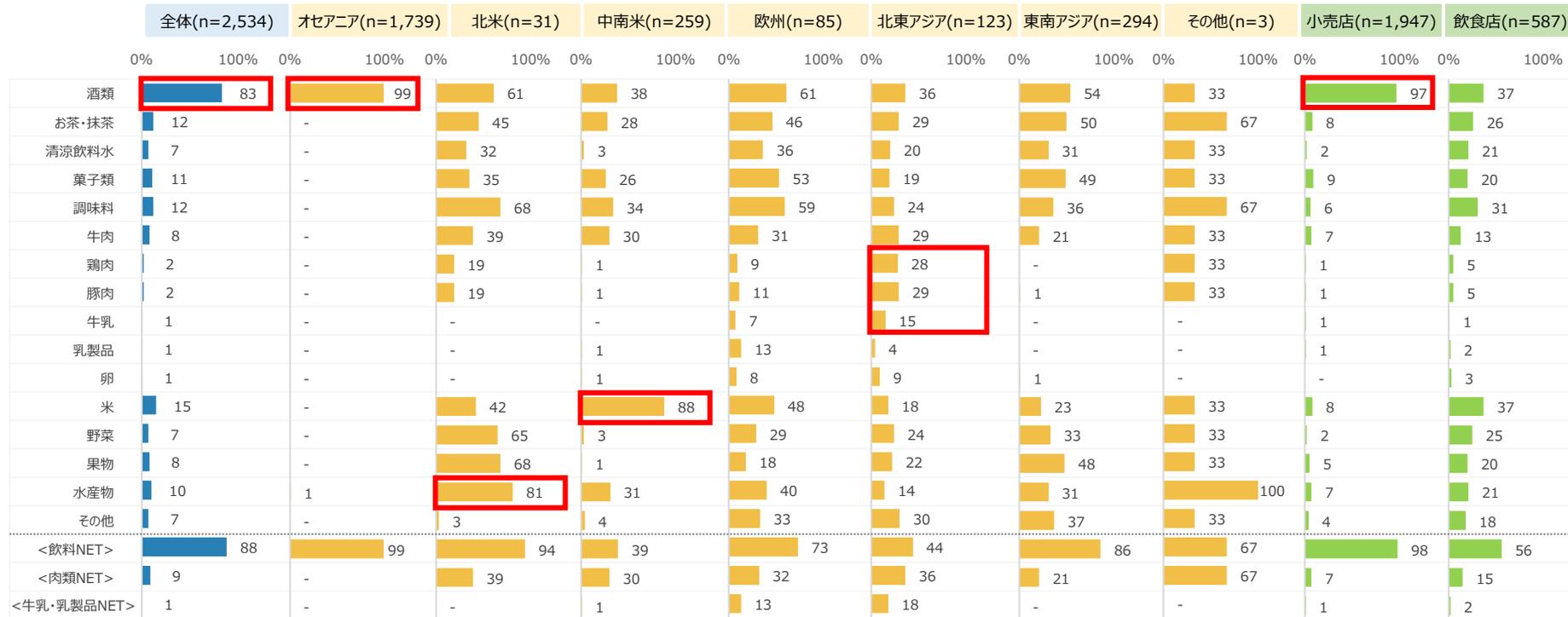
- 全体、オセアニア、小売店では酒類のみが高い。北米では水産物、牛肉、野菜が他エリアに比べ高い。北東アジアでは鶏肉、豚肉、牛乳、卵。東南アジアでは「その他」が他エリアに比べ高い。
- 食材別に見ると、お茶は中南米、欧州、小売店。調味料は中南米、東南アジア、飲食店で9割を超える。



Q20. 今年、2023年1月～12月に仕入れた日本産食材及び日本産酒類を下記の選択肢からすべてお選びください。(必須/いくつでも選択可)

仕入れを増やしたい・新たに扱いたい食材

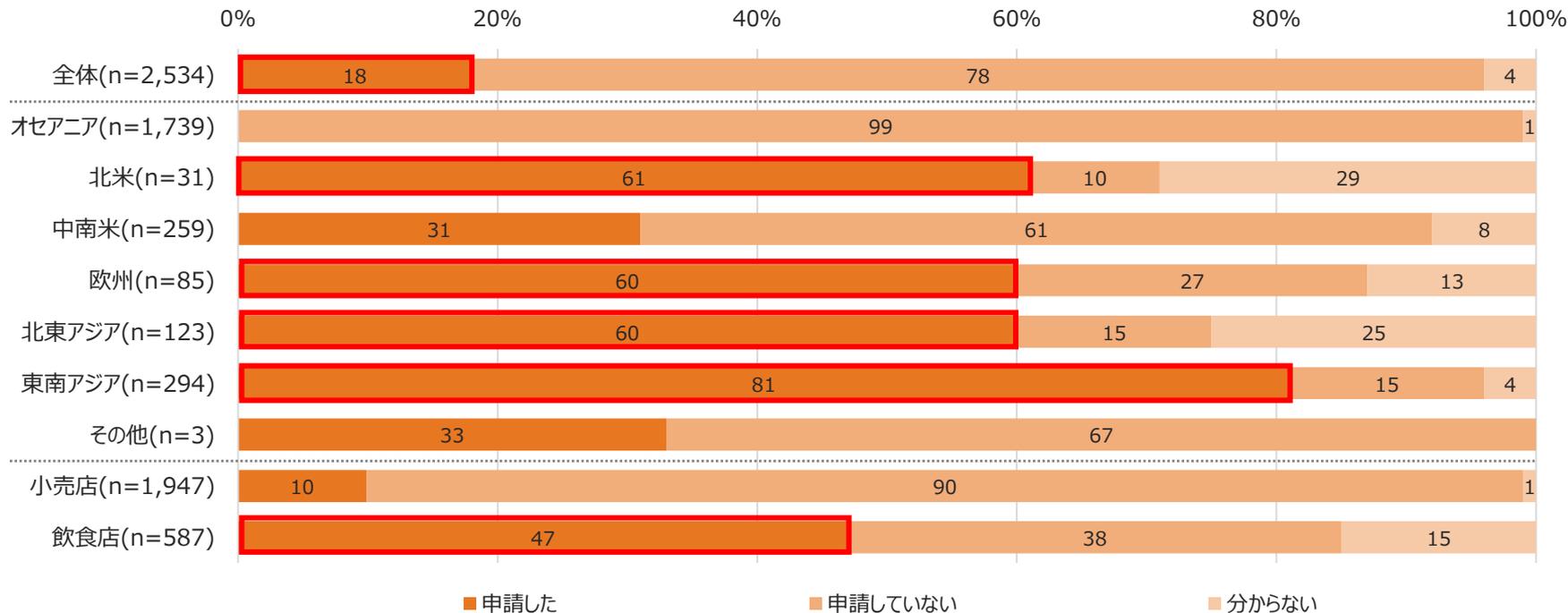
- 全体、オセアニア、小売店においては、2023年の取扱いの割合も高かった酒類がここでも高い。北米の水産物、北東アジアの鶏肉、豚肉、牛乳も同様。
- 北米では「水産物」、中南米では「米」の割合が8割を超えている。



Q21. 今後、仕入れを増やしていきたい、もしくは新たに取り扱ってみたいと思われる日本産食材及び日本産酒類をお選びください。(必須/いくつでも数択可)

最近1年以内サポーター店新規/継続申請実績

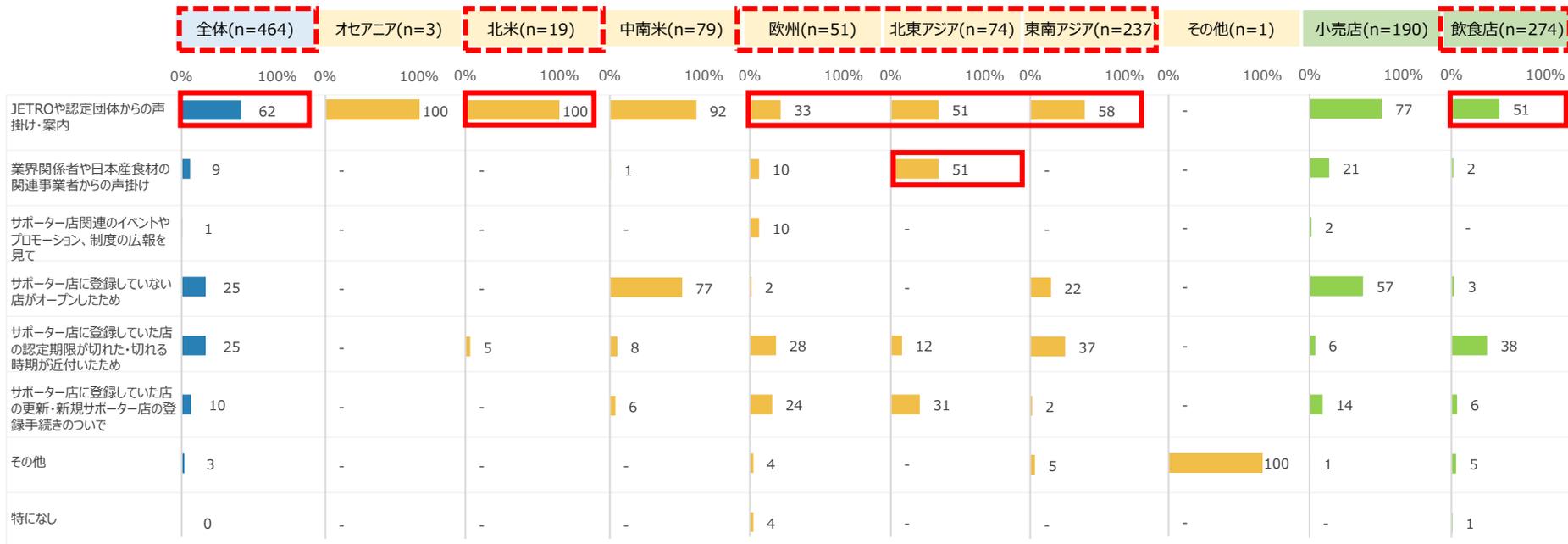
- 申請実績について、全体では2割近くの店舗が最近1年以内に申請している。
- エリア別に見ると、北米、欧州、北東アジアにおいて6割以上、東南アジアにおいては8割を超える店舗が申請をしている。
- 業態別では、飲食店で5割近い店舗の申請が見られる。



Q22. 最近1年以内に、日本産食材サポーター店に新規または継続の申請をされましたか？（必須/ひとつだけ選択）

最近1年以内サポーター店新規/申請のきっかけ

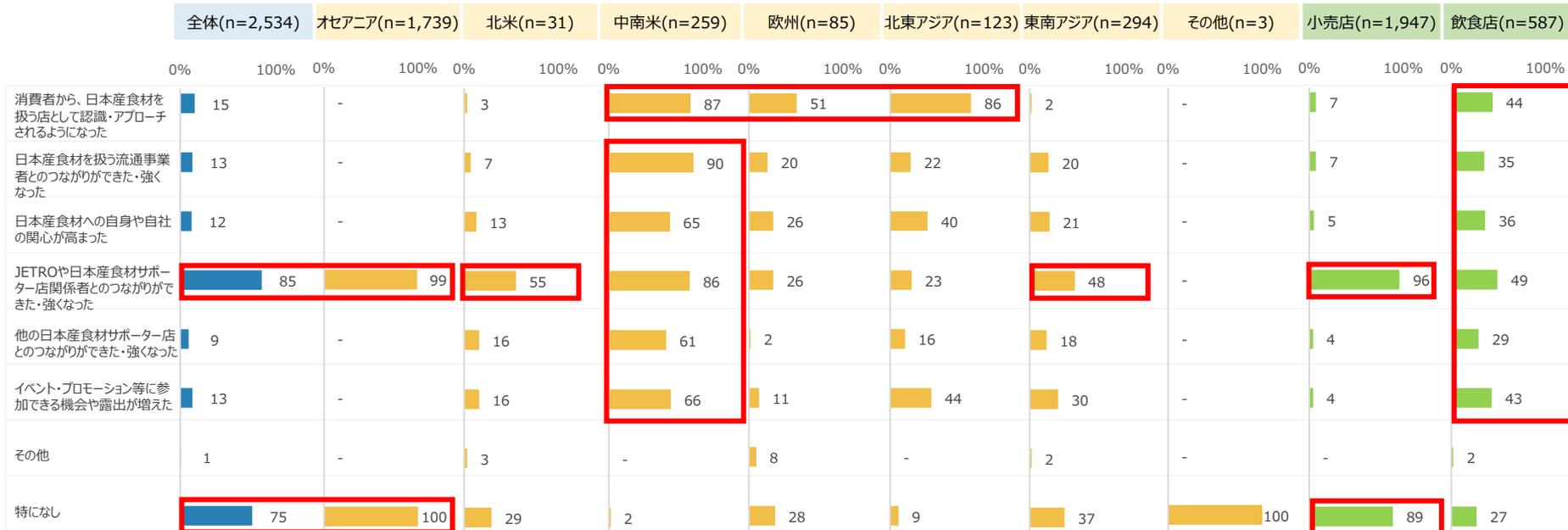
- 最近1年以内の申請のきっかけとしては、「JETROや認定団体からの案内」が、全体でも、申請の多かったエリア・業態（北米、欧州、北東アジア、東南アジア、飲食店）においても高い。
- 北東アジアでは「業界関係者や日本産食材関連事業者から」も同等の割合。



Q23. 最近1年以内に、日本産食材サポーター店に新規または継続の申請されたきっかけは何ですか？（必須/いくつでも選択可）

日本産食材サポーター店に認定されて良かった点

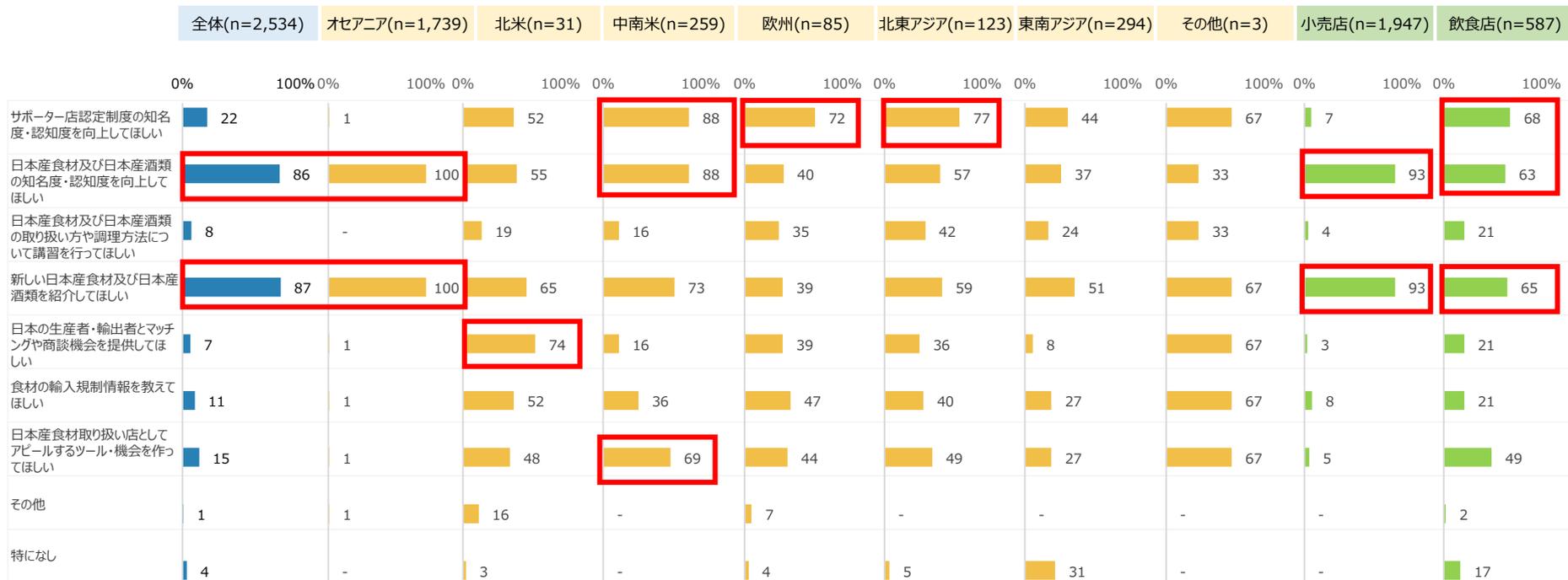
- 全体では「JETROや関係者とのつながり」と「特になし」が8割前後に上る。オセアニア、北米、東南アジア、小売店においても「JETROや関係者とのつながり」が高い。
- 「消費者からの認識・アプローチ」が高いのが中南米、欧州、北東アジア。
- 中南米と飲食店では他に比べ、多くの点があげられた。



Q24. 日本産食材サポーター店に認定されて良かった点は？（必須/いくつでも選択可）

日本産食材サポーター店への支援策

- 希望する支援策については、「日本産食材の知名度・認知度向上」、「新たな食材の紹介」、「サポーター店認定制度の知名度・認知度の向上」が全体、エリア、業態を通して比較的高い。
- 加えて、北米においては「生産者・輸出者とのマッチング」、中南米においては「日本産食材取扱店をアピールするツール・機会」が7割前後に上った。



Q25. 日本産食材サポーター店に対する支援策について、次のうちどれを希望しますか。（必須/いくつでも選択可）

3. 国・地域別

登録・配信件数と回答結果（全体）

エリア	国・地域	登録店舗数 (A) (10/13時点)	配信アドレス 件数	回答件数	回答店舗数 (B)			無効 アンケート数
					小売店、EC	飲食店		
オセアニア	オーストラリア	1,809	65	7	1,739	1,718	21	
	ニュージーランド	2	2	0	0	0	0	
北米	米国	114	90	13	29	8	21	
	カナダ	12	9	2	2	1	1	
中南米	メキシコ	141	39	12	89	57	32	
	ブラジル	111	57	12	164	3	161	
	ペルー	38	17	1	1	0	1	
	アルゼンチン	14	12	3	4	0	4	
	チリ	5	2	1	1	0	1	
	コロンビア	3	3	0	0	0	0	
	パラグアイ	1	1	0	0	0	0	
	コスタリカ	1	1	0	0	0	0	
欧州	フランス	81	65	10	12	9	3	
	ドイツ	46	32	6	9	5	4	
	イタリア	45	31	15	17	3	14	
	ハンガリー	30	22	4	4	1	3	
	スペイン	25	26	8	12	8	4	
	スイス	24	22	5	7	4	3	
	ギリシャ	22	1	0	0	0	0	
	英国	19	18	1	1	1	0	
	ポーランド	19	18	3	3	0	3	
	スロベニア	12	11	0	0	0	0	
	ベルギー	9	9	4	5	3	2	
	チェコ共和国	5	5	0	0	0	0	
	オランダ	5	5	3	3	3	0	
	ポルトガル	5	4	5	8	6	2	
	ルーマニア	2	3	2	2	0	2	
オーストリア	1	2	1	1	0	1		
スロバキア	1	1	0	0	0	0		

※回答件数と回答店舗数の関係について：アンケートの回答者が複数店舗をまとめて回答できる調査設計。

※回答店舗数 (B) は回答者の回答した店舗数の合計値。回答者の認識が実態とは異なるケースもあろう。以降の3エリア・業態別、4国・地域別は (B) に基づきまとめたもの。

登録・配信件数と回答結果（全体）

エリア	国・地域	登録店舗数 (A) (10/13時点)	配信アドレス 件数	回答件数	回答店舗数 (B)			無効 アンケート数
					小売店、EC	飲食店		
欧州	ボスニア・ヘルツェゴヴィナ	1	1	1	1	1	0	
	モナコ	1	1	0	0	0	0	
	デンマーク	1	1	0	0	0	0	
北東アジア	香港	657	150	14	82	40	42	
	台湾	176	52	8	24	10	14	
	中国	96	41	8	15	4	11	
	モンゴル	2	1	1	2	0	2	
	マカオ	1	1	0	0	0	0	
	タイ	483	91	5	8	0	8	
東南アジア	マレーシア	298	56	6	117	4	113	
	フィリピン	149	13	3	131	53	78	
	シンガポール	81	26	4	19	0	19	
	ベトナム	58	15	3	16	2	14	
	ラオス	27	19	1	1	1	0	
	カンボジア	12	7	2	2	1	1	
	インドネシア	1	1	0	0	0	0	
	南西アジア	インド	10	9	2	2	1	1
中東	トルコ	60	1	0	0	0	0	
	アラブ首長国連邦	25	19	0	0	0	0	
	クウェート	7	5	0	0	0	0	
	バーレーン	2	1	0	0	0	0	
	カタール	1	1	0	0	0	0	
	サウジアラビア	1	1	0	0	0	0	
	オマーン	1	1	1	1	0	1	
	キプロス	1	1	0	0	0	0	
	アフリカ	ケニア	10	6	0	0	0	0
ウガンダ		1	1	0	0	0	0	
エリトリア		1	1	0	0	0	0	
主要11ヶ国・地域合計		4,115	719	98	2,410	1,906	504	
全体合計 (57ヶ国・地域)		4,766	1,096	177	2,534	1,947	587	
							9	

※回答件数と回答店舗数の関係について：アンケートの回答者が複数店舗をまとめて回答できる調査設計。

※回答店舗数 (B) は回答者の回答した店舗数の合計値。回答者の認識が実態とは異なるケースもあろう。以降の3エリア・業態別、4国・地域別は (B) に基づきまとめたもの。

オーストラリア回答結果

回答件数：7件、回答店舗数：1,739店（小売店 1,718店、飲食店 21店）

取扱量比率

	(店)
0-10%	1,717
11-20%	16
21-30%	1
31-40%	3
41-50%	0
51-60%	1
61-70%	0
71-80%	0
81-90%	0
91-100%	1

取扱量変化

	(店)
増えた	8
減った	0
変わらない	1,731
分からない	0

前年に比べ増えた 主な理由

	(店)
他国産や国産を使用/販売していたが、日本産に切り変えた	0
日本産の新たな食材の取扱いを始めた	0
既に取り扱いのあった日本産食材の取扱い量を増やした	8
その他	0

前年に比べ減った 主な理由

	(店)
日本産食材を使用/販売していたが他国産や国産に切り変えた	0
日本産を使用していた食材の取扱いを（メニューや品揃えの変更等により）やめた	0
既に取り扱いのあった日本産食材の取扱い量を減らした	0
その他	0

Q16. 今年、2023年1月～12月における店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率をお答えください。（必須/ひとつだけ選択）

Q17. 前の質問で回答いただいた今年、2023年1月～12月における店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率は、前年（2022年1月～12月）に比べ変化しましたか？（必須/ひとつだけ選択）

Q18. 店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率が、前年に比べ増えた主な理由を教えてください。（必須/いくつでも選択可）

Q19. 店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率が、前年に比べ減った主な理由を教えてください。（必須/いくつでも選択可）

オーストラリア回答結果

回答件数：7件、回答店舗数：1,739店（小売店 1,718店、飲食店 21店）

仕入れルート

	(店)
日本から直接輸入して仕入れた割合が多い	1,718
自国や近隣の輸入卸や商社を通じて仕入れた割合が多い	21
日本からの直接輸入と、自国や近隣の輸入卸・商社を通じた仕入れと同じくらい	0
その他のルート	0
分からない	0

仕入金額（1店舗あたり）

	2023年	2022年
	(店)	(店)
0円	0	0
1 円-199 万円以下	9	8
200 万円-399 万円以下	0	1
400 万円-599 万円以下	0	0
600 万円-799 万円以下	0	0
800 万円-999 万円以下	1	1
1000 万円-1199 万円以下	0	0
1200 万円-1399 万円以下	1,717	0
1400 万円-1599 万円以下	1	1,718
1600 万円-1799 万円以下	0	0
1800 万円-1999 万円以下	0	0
2000 万円以上	11	11
平均金額（万円）	1,298	1,496
前年比	87%	-

仕入れ品目

	2023年に仕入れた品目	仕入れを増やしたい品目 新たに取り扱いたい品目
	(店)	(店)
酒類	1,739	1,730
お茶・抹茶	21	4
清涼飲料水	20	0
菓子類	11	0
調味料	22	2
牛肉	8	0
鶏肉	0	0
豚肉	0	0
牛乳	0	0
乳製品	0	0
卵	0	0
米	9	1
野菜	0	0
果物	0	0
水産物	21	10
その他	0	0
<飲料NET>	1,739	1,730
<肉類NET>	8	0
<牛乳・乳製品NET>	0	0

Q13. 昨年、2022年1月～12月、日本産食材及び日本産酒類を主にどのようなルートで仕入れましたか？（必須/ひとつだけ選択）

Q15. 今年、2023年1月～12月の日本産食材及び日本産酒類の仕入金額を教えてください。（必須/ひとつだけ選択）

Q14. 昨年、2022年1月～12月の日本産食材及び日本産酒類の仕入金額を教えてください。（必須/ひとつだけ選択）

Q20. 今年、2023年1月～12月に仕入れた日本産食材及び日本産酒類を下記の選択肢からすべてお選びください。（必須/いくつでも選択可）

Q21. 今後、仕入れを増やしていきたい、もしくは新たに取り扱いたいと思われる日本産食材及び日本産酒類をお選びください。（必須/いくつでも数択可）

オーストラリア回答結果

回答件数：7件、回答店舗数：1,739店（小売店 1,718店、飲食店 21店）

申請状況	(店)
申請した	3
申請していない	1,719
分からない	17

申請した理由	(店)
JETROや認定団体からの声掛け・案内	3
業界関係者や日本産食材の関連事業者からの声掛け	0
サポーター店関連のイベントやプロモーション、制度の広報を見て	0
サポーター店に登録していない店がオープンしたため	0
サポーター店に登録していた店の認定期限が切れた・切れる時期が近付いたため	0
サポーター店に登録していた店の更新・新規サポーター店の登録手続きのついて	0
その他	0
特になし	0

日本産食材サポーター店に認定されて良かった点	(店)
消費者から、日本産食材を取り扱う店として認識・アプローチされるようになった	4
日本産食材を扱う流通事業者とのつながりができた・強くなった	1
日本産食材への自身や自社の関心が高まった	0
JETROや日本産食材サポーター店関係者とのつながりができた・強くなった	1,718
他の日本産食材サポーター店とのつながりができた・強くなった	0
イベント・プロモーション等に参加できる機会や露出が増えた	1
その他	0
特になし	1,734

希望する支援策	(店)
サポーター店認定制度の知名度・認知度を向上してほしい	14
日本産食材及び日本産酒類の知名度・認知度を向上してほしい	1,730
日本産食材及び日本産酒類の取り扱い方や調理方法について講習を行ってほしい	0
新しい日本産食材及び日本産酒類を紹介してほしい	1,734
日本の生産者・輸出者とマッチングや商談機会を提供してほしい	8
食材の輸入規制情報を教えてほしい	8
日本産食材取り扱い店としてアピールするツール・機会を作ってほしい	11
その他	8
特になし	0

Q22. 最近1年以内に、日本産食材サポーター店に新規または継続の申請をされましたか？（必須/ひとつだけ選択）

Q23. 最近1年以内に、日本産食材サポーター店に新規または継続の申請されたきっかけは何ですか？（必須/いくつでも選択可）

Q24. 日本産食材サポーター店に認定されて良かった点は？（必須/ひとつだけ選択）

Q25. 日本産食材サポーター店に対する支援策について、次のうちどれを希望しますか。（必須/いくつでも選択可）

米国回答結果

回答件数：13件、回答店舗数：29店（小売店 8店、飲食店 21店）

取扱量比率

	(店)
0-10%	3
11-20%	0
21-30%	0
31-40%	2
41-50%	0
51-60%	0
61-70%	9
71-80%	13
81-90%	0
91-100%	2

取扱量変化

	(店)
増えた	2
減った	1
変わらない	26
分からない	0

前年に比べ増えた 主な理由

	(店)
他国産や国産を使用/販売していたが、日本産に切り変えた	0
日本産の新たな食材の取扱いを始めた	0
既に取り扱いのあった日本産食材の取扱い量を増やした	2
その他	0

前年に比べ減った 主な理由

	(店)
日本産食材を使用/販売していたが他国産や国産に切り変えた	0
日本産を使用していた食材の取扱いを（メニューや品揃えの変更等により）やめた	0
既に取り扱いのあった日本産食材の取扱い量を減らした	1
その他	0

Q16. 今年、2023年1月～12月における店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率をお答えください。（必須/ひとつだけ選択）

Q17. 前の質問で回答いただいた今年、2023年1月～12月における店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率は、前年（2022年1月～12月）に比べ変化しましたか？（必須/ひとつだけ選択）

Q18. 店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率が、前年に比べ増えた主な理由を教えてください。（必須/いくつでも選択可）

Q19. 店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率が、前年に比べ減った主な理由を教えてください。（必須/いくつでも選択可）

米国回答結果

回答件数：13件、回答店舗数：29店（小売店 8店、飲食店 21店）

仕入れルート

	(店)
日本から直接輸入して仕入れた割合が多い	5
自国や近隣の輸入卸や商社を通じて仕入れた割合が多い	23
日本からの直接輸入と、自国や近隣の輸入卸・商社を通じた仕入れと同じくらい	1
その他のルート	0
分からない	0

仕入金額（1店舗あたり）

	2023年	2022年
0円	0	3
1 円-199 万円以下	4	1
200 万円-399 万円以下	0	0
400 万円-599 万円以下	1	1
600 万円-799 万円以下	3	0
800 万円-999 万円以下	4	0
1000 万円-1199 万円以下	0	2
1200 万円-1399 万円以下	1	1
1400 万円-1599 万円以下	0	0
1600 万円-1799 万円以下	0	1
1800 万円-1999 万円以下	0	0
2000 万円以上	16	20
平均金額（万円）	1,431	1,648
前年比	87%	-

仕入れ品目

新たに取扱ってみたい品目

	2023年に仕入れた品目	仕入れを増やしたい品目 新たに取り扱いたい品目
酒類	23	19
お茶・抹茶	24	14
清涼飲料水	15	10
菓子類	15	11
調味料	24	21
牛肉	21	11
鶏肉	0	6
豚肉	0	6
牛乳	0	0
乳製品	5	0
卵	0	0
米	18	13
野菜	22	20
果物	14	21
水産物	27	24
その他	6	1
<飲料NET>	26	29
<肉類NET>	21	11
<牛乳・乳製品NET>	5	0

Q13. 昨年、2022年1月～12月、日本産食材及び日本産酒類を主にどのようなルートで仕入れましたか？（必須/ひとつだけ選択）

Q15. 今年、2023年1月～12月の日本産食材及び日本産酒類の仕入金額を教えてください。（必須/ひとつだけ選択）

Q14. 昨年、2022年1月～12月の日本産食材及び日本産酒類の仕入金額を教えてください。（必須/ひとつだけ選択）

Q20. 今年、2023年1月～12月に仕入れた日本産食材及び日本産酒類を下記の選択肢からすべてお選びください。（必須/いくつでも選択可）

Q21. 今後、仕入れを増やしていきたい、もしくは新たに取扱ってみたいと思われる日本産食材及び日本産酒類をお選びください。（必須/いくつでも数択可）

米国回答結果

回答件数：13件、回答店舗数：29店（小売店 8店、飲食店 21店）

申請状況	(店)
申請した	17
申請していない	3
分からない	9

申請した理由	(店)
JETROや認定団体からの声掛け・案内	17
業界関係者や日本産食材の関連事業者からの声掛け	0
サポーター店関連のイベントやプロモーション、制度の広報を見て	0
サポーター店に登録していない店がオープンしたため	0
サポーター店に登録していた店の認定期限が切れた・切れる時期が近付いたため	1
サポーター店に登録していた店の更新・新規サポーター店の登録手続きのついて	0
その他	0
特になし	0

日本産食材サポーター店に認定されて良かった点	(店)
消費者から、日本産食材を取り扱う店として認識・アプローチされるようになった	1
日本産食材を扱う流通事業者とのつながりができた・強くなった	2
日本産食材への自身や自社の関心が高まった	4
JETROや日本産食材サポーター店関係者とのつながりができた・強くなった	17
他の日本産食材サポーター店とのつながりができた・強くなった	5
イベント・プロモーション等に参加できる機会や露出が増えた	5
その他	1
特になし	7

希望する支援策	(店)
サポーター店認定制度の知名度・認知度を向上してほしい	16
日本産食材及び日本産酒類の知名度・認知度を向上してほしい	17
日本産食材及び日本産酒類の取り扱い方や調理方法について講習を行ってほしい	6
新しい日本産食材及び日本産酒類を紹介してほしい	20
日本の生産者・輸出者とマッチングや商談機会を提供してほしい	23
食材の輸入規制情報を教えてほしい	16
日本産食材取り扱い店としてアピールするツール・機会を作ってほしい	14
その他	5
特になし	0

Q22. 最近1年以内に、日本産食材サポーター店に新規または継続の申請をされましたか？（必須/ひとつだけ選択）

Q23. 最近1年以内に、日本産食材サポーター店に新規または継続の申請されたきっかけは何ですか？（必須/いくつでも選択可）

Q24. 日本産食材サポーター店に認定されて良かった点は？（必須/ひとつだけ選択）

Q25. 日本産食材サポーター店に対する支援策について、次のうちどれを希望しますか。（必須/いくつでも選択可）

メキシコ回答結果

回答件数：12件、回答店舗数：89店（小売店 57店、飲食店 32店）

取扱量比率

	(店)
0-10%	0
11-20%	59
21-30%	1
31-40%	3
41-50%	15
51-60%	6
61-70%	5
71-80%	0
81-90%	0
91-100%	0

取扱量変化

	(店)
増えた	28
減った	55
変わらない	6
分からない	0

前年に比べ増えた 主な理由

	(店)
他国産や国産を使用/販売していたが、日本産に切り変えた	2
日本産の新たな食材の取扱いを始めた	6
既に取り扱いのあった日本産食材の取扱い量を増やした	14
その他	6

前年に比べ減った 主な理由

	(店)
日本産食材を使用/販売していたが他国産や国産に切り変えた	0
日本産を使用していた食材の取扱いを（メニューや品揃えの変更等により）やめた	0
既に取り扱いのあった日本産食材の取扱い量を減らした	55
その他	0

Q16. 今年、2023年1月～12月における店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率をお答えください。（必須/ひとつだけ選択）

Q17. 前の質問で回答いただいた今年、2023年1月～12月における店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率は、前年（2022年1月～12月）に比べ変化しましたか？（必須/ひとつだけ選択）

Q18. 店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率が、前年に比べ増えた主な理由を教えてください。（必須/いくつでも選択可）

Q19. 店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率が、前年に比べ減った主な理由を教えてください。（必須/いくつでも選択可）

メキシコ回答結果

回答件数：12件、回答店舗数：89店（小売店 57店、飲食店 32店）

仕入れルート

	(店)
日本から直接輸入して仕入れた割合が多い	56
自国や近隣の輸入卸や商社を通じて仕入れた割合が多い	32
日本からの直接輸入と、自国や近隣の輸入卸・商社を通じた仕入れと同じくらい	1
その他のルート	0
分からない	0

仕入金額（1店舗あたり）

	(店)	
	2023年	2022年
0円	0	0
1 円-199 万円以下	3	3
200 万円-399 万円以下	1	1
400 万円-599 万円以下	0	2
600 万円-799 万円以下	2	3
800 万円-999 万円以下	58	63
1000 万円-1199 万円以下	3	0
1200 万円-1399 万円以下	0	0
1400 万円-1599 万円以下	3	0
1600 万円-1799 万円以下	0	0
1800 万円-1999 万円以下	0	0
2000 万円以上	19	17
平均金額（万円）	1,145	1,079
前年比	106%	-

仕入れ品目

新たに取扱ってみたい品目

	(店)	
	2023年に仕入れた品目	仕入れを増やしたい品目 新たに取り扱いたい品目
酒類	82	82
お茶・抹茶	68	60
清涼飲料水	60	1
菓子類	65	58
調味料	82	78
牛肉	82	73
鶏肉	0	0
豚肉	0	0
牛乳	0	0
乳製品	0	0
卵	0	0
米	64	69
野菜	1	2
果物	0	0
水産物	78	73
その他	1	1
<飲料NET>	84	83
<肉類NET>	82	73
<牛乳・乳製品NET>	0	0

Q13. 昨年、2022年1月～12月、日本産食材及び日本産酒類を主にどのようなルートで仕入れましたか？（必須/ひとつだけ選択）

Q15. 今年、2023年1月～12月の日本産食材及び日本産酒類の仕入金額を教えてください。（必須/ひとつだけ選択）

Q14. 昨年、2022年1月～12月の日本産食材及び日本産酒類の仕入金額を教えてください。（必須/ひとつだけ選択）

Q20. 今年、2023年1月～12月に仕入れた日本産食材及び日本産酒類を下記の選択肢からすべてお選びください。（必須/いくつでも選択可）

Q21. 今後、仕入れを増やしていきたい、もしくは新たに取扱ってみたいと思われる日本産食材及び日本産酒類をお選びください。（必須/いくつでも数択可）

メキシコ回答結果

回答件数：12件、回答店舗数：89店（小売店 57店、飲食店 32店）

申請状況	(店)
申請した	68
申請していない	5
分からない	16

申請した理由	(店)
JETROや認定団体からの声掛け・案内	68
業界関係者や日本産食材の関連事業者からの声掛け	0
サポーター店関連のイベントやプロモーション、制度の広報を見て	0
サポーター店に登録していない店がオープンしたため	55
サポーター店に登録していた店の認定期限が切れた・切れる時期が近付いたため	3
サポーター店に登録していた店の更新・新規サポーター店の登録手続きのついて	0
その他	0
特になし	0

日本産食材サポーター店に認定されて良かった点	(店)
消費者から、日本産食材を取り扱う店として認識・アプローチされるようになった	67
日本産食材を扱う流通事業者とのつながりができた・強くなった	79
日本産食材への自身や自社の関心が高まった	6
JETROや日本産食材サポーター店関係者とのつながりができた・強くなった	69
他の日本産食材サポーター店とのつながりができた・強くなった	6
イベント・プロモーション等に参加できる機会や露出が増えた	15
その他	0
特になし	3

希望する支援策	(店)
サポーター店認定制度の知名度・認知度を向上してほしい	65
日本産食材及び日本産酒類の知名度・認知度を向上してほしい	68
日本産食材及び日本産酒類の取り扱い方や調理方法について講習を行ってほしい	28
新しい日本産食材及び日本産酒類を紹介してほしい	28
日本の生産者・輸出者とマッチングや商談機会を提供してほしい	30
食材の輸入規制情報を教えてほしい	83
日本産食材取り扱い店としてアピールするツール・機会を作ってほしい	16
その他	0
特になし	0

Q22. 最近1年以内に、日本産食材サポーター店に新規または継続の申請をされましたか？（必須/ひとつだけ選択）

Q23. 最近1年以内に、日本産食材サポーター店に新規または継続の申請されたきっかけは何ですか？（必須/いくつでも選択可）

Q24. 日本産食材サポーター店に認定されて良かった点は？（必須/ひとつだけ選択）

Q25. 日本産食材サポーター店に対する支援策について、次のうちどれを希望しますか。（必須/いくつでも選択可）

ブラジル回答結果

回答件数：12件、回答店舗数：164店（小売店 3店、飲食店 161店）

取扱量比率

	(店)
0-10%	149
11-20%	1
21-30%	9
31-40%	0
41-50%	2
51-60%	1
61-70%	0
71-80%	1
81-90%	1
91-100%	0

取扱量変化

	(店)
増えた	154
減った	3
変わらない	6
分からない	1

前年に比べ増えた 主な理由

	(店)
他国産や国産を使用/販売していたが、日本産に切り変えた	0
日本産の新たな食材の取扱いを始めた	151
既に取り扱いのあった日本産食材の取扱い量を増やした	3
その他	0

前年に比べ減った 主な理由

	(店)
日本産食材を使用/販売していたが他国産や国産に切り変えた	0
日本産を使用していた食材の取扱いを（メニューや品揃えの変更等により）やめた	0
既に取り扱いのあった日本産食材の取扱い量を減らした	2
その他	1

Q16. 今年、2023年1月～12月における店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率をお答えください。（必須/ひとつだけ選択）

Q17. 前の質問で回答いただいた今年、2023年1月～12月における店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率は、前年（2022年1月～12月）に比べ変化しましたか？（必須/ひとつだけ選択）

Q18. 店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率が、前年に比べ増えた主な理由を教えてください。（必須/いくつでも選択可）

Q19. 店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率が、前年に比べ減った主な理由を教えてください。（必須/いくつでも選択可）

ブラジル回答結果

回答件数：12件、回答店舗数：164店（小売店 3店、飲食店 161店）

仕入れルート

	(店)
日本から直接輸入して仕入れた割合が多い	148
自国や近隣の輸入卸や商社を通じて仕入れた割合が多い	14
日本からの直接輸入と、自国や近隣の輸入卸・商社を通じた仕入れと同じくらい	2
その他のルート	0
分からない	0

仕入金額（1店舗あたり）

	2023年	2022年
0円	0	0
1 円-199 万円以下	3	2
200 万円-399 万円以下	7	8
400 万円-599 万円以下	0	0
600 万円-799 万円以下	0	0
800 万円-999 万円以下	0	0
1000 万円-1199 万円以下	0	1
1200 万円-1399 万円以下	0	1
1400 万円-1599 万円以下	1	0
1600 万円-1799 万円以下	0	0
1800 万円-1999 万円以下	0	0
2000 万円以上	153	152
平均金額（万円）	1,983	1,977
前年比	100%	-

仕入れ品目

新たに取扱ってみたい品目

	2023年に仕入れた品目	仕入れを増やしたい品目 新たに取り扱いたい品目
酒類	10	12
お茶・抹茶	162	7
清涼飲料水	155	3
菓子類	157	5
調味料	164	6
牛肉	2	3
鶏肉	0	2
豚肉	0	2
牛乳	0	1
乳製品	0	1
卵	0	2
米	4	155
野菜	3	4
果物	0	2
水産物	4	5
その他	4	7
<飲料NET>	163	13
<肉類NET>	2	3
<牛乳・乳製品NET>	0	1

Q13. 昨年、2022年1月～12月、日本産食材及び日本産酒類を主にどのようなルートで仕入れましたか？（必須/ひとつだけ選択）

Q15. 今年、2023年1月～12月の日本産食材及び日本産酒類の仕入金額を教えてください。（必須/ひとつだけ選択）

Q14. 昨年、2022年1月～12月の日本産食材及び日本産酒類の仕入金額を教えてください。（必須/ひとつだけ選択）

Q20. 今年、2023年1月～12月に仕入れた日本産食材及び日本産酒類を下記の選択肢からすべてお選びください。（必須/いくつでも選択可）

Q21. 今後、仕入れを増やしていきたい、もしくは新たに取扱ってみたいと思われる日本産食材及び日本産酒類をお選びください。（必須/いくつでも数択可）

ブラジル回答結果

回答件数：12件、回答店舗数：164店（小売店 3店、飲食店 161店）

申請状況	(店)
申請した	7
申請していない	154
分からない	3

申請した理由	(店)
JETROや認定団体からの声掛け・案内	2
業界関係者や日本産食材の関連事業者からの声掛け	1
サポーター店関連のイベントやプロモーション、制度の広報を見て	0
サポーター店に登録していない店がオープンしたため	5
サポーター店に登録していた店の認定期限が切れた・切れる時期が近付いたため	0
サポーター店に登録していた店の更新・新規サポーター店の登録手続きのついて	5
その他	0
特になし	0

日本産食材サポーター店に 認定されて良かった点

	(店)
消費者から、日本産食材を取り扱う店として認識・アプローチされるようになった	155
日本産食材を扱う流通事業者とのつながりができた・強くなった	152
日本産食材への自身や自社の関心が高まった	156
JETROや日本産食材サポーター店関係者とのつながりができた・強くなった	151
他の日本産食材サポーター店とのつながりができた・強くなった	151
イベント・プロモーション等に参加できる機会や露出が増えた	154
その他	0
特になし	1

希望する支援策

	(店)
サポーター店認定制度の知名度・認知度を向上してほしい	161
日本産食材及び日本産酒類の知名度・認知度を向上してほしい	156
日本産食材及び日本産酒類の取り扱い方や調理方法について講習を行ってほしい	7
新しい日本産食材及び日本産酒類を紹介してほしい	156
日本の生産者・輸出者とマッチングや商談機会を提供してほしい	8
食材の輸入規制情報を教えてほしい	4
日本産食材取り扱い店としてアピールするツール・機会を作してほしい	160
その他	0
特になし	1

Q22. 最近1年以内に、日本産食材サポーター店に新規または継続の申請をされましたか？（必須/ひとつだけ選択）

Q23. 最近1年以内に、日本産食材サポーター店に新規または継続の申請されたきっかけは何ですか？（必須/いくつでも選択可）

Q24. 日本産食材サポーター店に認定されて良かった点は？（必須/ひとつだけ選択）

Q25. 日本産食材サポーター店に対する支援策について、次のうちどれを希望しますか。（必須/いくつでも選択可）

フランス回答結果

回答件数：10件、回答店舗数：12店（小売店 9店、飲食店 3店）

取扱量比率

	(店)
0-10%	1
11-20%	0
21-30%	0
31-40%	1
41-50%	2
51-60%	1
61-70%	0
71-80%	0
81-90%	1
91-100%	6

取扱量変化

	(店)
増えた	4
減った	0
変わらない	8
分からない	0

前年に比べ増えた 主な理由

	(店)
他国産や国産を使用/販売していたが、日本産に切り変えた	0
日本産の新たな食材の取扱いを始めた	1
既に取り扱いのあった日本産食材の取扱量を増やした	2
その他	1

前年に比べ減った 主な理由

	(店)
日本産食材を使用/販売していたが他国産や国産に切り変えた	0
日本産を使用していた食材の取扱いを（メニューや品揃えの変更等により）やめた	0
既に取り扱いのあった日本産食材の取扱量を減らした	0
その他	0

Q16. 今年、2023年1月～12月における店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率をお答えください。（必須/ひとつだけ選択）

Q17. 前の質問で回答いただいた今年、2023年1月～12月における店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率は、前年（2022年1月～12月）に比べ変化しましたか？（必須/ひとつだけ選択）

Q18. 店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率が、前年に比べ増えた主な理由を教えてください。（必須/いくつでも選択可）

Q19. 店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率が、前年に比べ減った主な理由を教えてください。（必須/いくつでも選択可）

フランス回答結果

回答件数：10件、回答店舗数：12店（小売店 9店、飲食店 3店）

仕入れルート

	(店)
日本から直接輸入して仕入れた割合が多い	3
自国や近隣の輸入卸や商社を通じて仕入れた割合が多い	9
日本からの直接輸入と、自国や近隣の輸入卸・商社を通じた仕入れと同じくらい	0
その他のルート	0
分からない	0

仕入金額（1店舗あたり）

	2023年	2022年
	(店)	(店)
0円	0	0
1 円-199 万円以下	4	6
200 万円-399 万円以下	1	1
400 万円-599 万円以下	2	0
600 万円-799 万円以下	0	0
800 万円-999 万円以下	0	0
1000 万円-1199 万円以下	0	2
1200 万円-1399 万円以下	0	0
1400 万円-1599 万円以下	2	3
1600 万円-1799 万円以下	1	0
1800 万円-1999 万円以下	0	0
2000 万円以上	2	0
平均金額（万円）	883	633
前年比	140%	-

仕入れ品目

新たに取り扱ってみたい品目

	2023年に仕入れた品目	仕入れを増やしたい品目 新たに取り扱ってみたい品目
	(店)	(店)
酒類	12	11
お茶・抹茶	11	8
清涼飲料水	7	5
菓子類	6	4
調味料	9	7
牛肉	0	0
鶏肉	0	0
豚肉	0	0
牛乳	0	0
乳製品	0	0
卵	0	0
米	8	6
野菜	2	0
果物	0	3
水産物	0	2
その他	3	3
<飲料NET>	12	12
<肉類NET>	0	0
<牛乳・乳製品NET>	0	0

Q13. 昨年、2022年1月～12月、日本産食材及び日本産酒類を主にどのようなルートで仕入れましたか？（必須/ひとつだけ選択）

Q15. 今年、2023年1月～12月の日本産食材及び日本産酒類の仕入金額を教えてください。（必須/ひとつだけ選択）

Q14. 昨年、2022年1月～12月の日本産食材及び日本産酒類の仕入金額を教えてください。（必須/ひとつだけ選択）

Q20. 今年、2023年1月～12月に仕入れた日本産食材及び日本産酒類を下記の選択肢からすべてお選びください。（必須/いくつでも選択可）

Q21. 今後、仕入れを増やしていきたい、もしくは新たに取り扱ってみたいと思われる日本産食材及び日本産酒類をお選びください。（必須/いくつでも数択可）

フランス回答結果

回答件数：10件、回答店舗数：12店（小売店 9店、飲食店 3店）

申請状況	(店)
申請した	7
申請していない	1
分からない	4

申請した理由	(店)
JETROや認定団体からの声掛け・案内	1
業界関係者や日本産食材の関連事業者からの声掛け	0
サポーター店関連のイベントやプロモーション、制度の広報を見て	0
サポーター店に登録していない店がオープンしたため	1
サポーター店に登録していた店の認定期限が切れた・切れる時期が近付いたため	0
サポーター店に登録していた店の更新・新規サポーター店の登録手続きについて	4
その他	0
特になし	1

日本産食材サポーター店に認定されて良かった点	(店)
消費者から、日本産食材を取り扱う店として認識・アプローチされるようになった	7
日本産食材を扱う流通事業者とのつながりができた・強くなった	2
日本産食材への自身や自社の関心が高まった	2
JETROや日本産食材サポーター店関係者とのつながりができた・強くなった	5
他の日本産食材サポーター店とのつながりができた・強くなった	0
イベント・プロモーション等に参加できる機会や露出が増えた	1
その他	1
特になし	4

希望する支援策	(店)
サポーター店認定制度の知名度・認知度を向上してほしい	7
日本産食材及び日本産酒類の知名度・認知度を向上してほしい	4
日本産食材及び日本産酒類の取り扱い方や調理方法について講習を行ってほしい	6
新しい日本産食材及び日本産酒類を紹介してほしい	7
日本の生産者・輸出者とマッチングや商談機会を提供してほしい	5
食材の輸入規制情報を教えてほしい	6
日本産食材取り扱い店としてアピールするツール・機会を作してほしい	6
その他	0
特になし	1

Q22. 最近1年以内に、日本産食材サポーター店に新規または継続の申請をされましたか？（必須/ひとつだけ選択）

Q23. 最近1年以内に、日本産食材サポーター店に新規または継続の申請されたきっかけは何ですか？（必須/いくつでも選択可）

Q24. 日本産食材サポーター店に認定されて良かった点は？（必須/ひとつだけ選択）

Q25. 日本産食材サポーター店に対する支援策について、次のうちどれを希望しますか。（必須/いくつでも選択可）

香港回答結果

回答件数：14件、回答店舗数：82店（小売店 40店、飲食店 42店）

取扱量比率

	(店)
0-10%	8
11-20%	0
21-30%	2
31-40%	16
41-50%	26
51-60%	0
61-70%	3
71-80%	23
81-90%	1
91-100%	3

取扱量変化

	(店)
増えた	0
減った	48
変わらない	34
分からない	0

前年に比べ増えた 主な理由

	(店)
他国産や国産を使用/販売していたが、日本産に切り変えた	0
日本産の新たな食材の取扱いを始めた	0
既に取り扱いのあった日本産食材の取扱い量を増やした	0
その他	0

前年に比べ減った 主な理由

	(店)
日本産食材を使用/販売していたが他国産や国産に切り変えた	0
日本産を使用していた食材の取扱いを（メニューや品揃えの変更等により）やめた	0
既に取り扱いのあった日本産食材の取扱い量を減らした	18
その他	30

Q16. 今年、2023年1月～12月における店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率をお答えください。（必須/ひとつだけ選択）

Q17. 前の質問で回答いただいた今年、2023年1月～12月における店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率は、前年（2022年1月～12月）に比べ変化しましたか？（必須/ひとつだけ選択）

Q18. 店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率が、前年に比べ増えた主な理由を教えてください。（必須/いくつでも選択可）

Q19. 店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率が、前年に比べ減った主な理由を教えてください。（必須/いくつでも選択可）

香港回答結果

回答件数：14件、回答店舗数：82店（小売店 40店、飲食店 42店）

仕入れルート

	(店)
日本から直接輸入して仕入れた割合が多い	41
自国や近隣の輸入卸や商社を通じて仕入れた割合が多い	16
日本からの直接輸入と、自国や近隣の輸入卸・商社を通じた仕入れと同じくらい	25
その他のルート	0
分からない	0

仕入金額（1店舗あたり）

	(店)	
	2023年	2022年
0円	0	0
1 円-199 万円以下	0	0
200 万円-399 万円以下	16	1
400 万円-599 万円以下	2	1
600 万円-799 万円以下	0	16
800 万円-999 万円以下	0	0
1000 万円-1199 万円以下	0	0
1200 万円-1399 万円以下	0	0
1400 万円-1599 万円以下	3	3
1600 万円-1799 万円以下	0	0
1800 万円-1999 万円以下	4	0
2000 万円以上	57	61
平均金額（万円）	1,678	1,763
前年比	95%	-

仕入れ品目

新たに取り扱ってみたい品目

	(店)	
	2023年に仕入れた品目	仕入れを増やしたい品目 新たに取り扱ってみたい品目
酒類	68	25
お茶・抹茶	28	30
清涼飲料水	52	21
菓子類	27	21
調味料	54	22
牛肉	46	27
鶏肉	47	26
豚肉	45	27
牛乳	6	18
乳製品	3	3
卵	61	3
米	40	18
野菜	33	19
果物	21	18
水産物	38	8
その他	9	29
<飲料NET>	72	33
<肉類NET>	47	28
<牛乳・乳製品NET>	6	20

Q13. 昨年、2022年1月～12月、日本産食材及び日本産酒類を主にどのようなルートで仕入れましたか？（必須/ひとつだけ選択）

Q15. 今年、2023年1月～12月の日本産食材及び日本産酒類の仕入金額を教えてください。（必須/ひとつだけ選択）

Q14. 昨年、2022年1月～12月の日本産食材及び日本産酒類の仕入金額を教えてください。（必須/ひとつだけ選択）

Q20. 今年、2023年1月～12月に仕入れた日本産食材及び日本産酒類を下記の選択肢からすべてお選びください。（必須/いくつでも選択可）

Q21. 今後、仕入れを増やしていきたい、もしくは新たに取り扱ってみたいと思われる日本産食材及び日本産酒類をお選びください。（必須/いくつでも数択可）

香港回答結果

回答件数：14件、回答店舗数：82店（小売店 40店、飲食店 42店）

申請状況	(店)
申請した	51
申請していない	5
分からない	26

申請した理由	(店)
JETROや認定団体からの声掛け・案内	30
業界関係者や日本産食材の関連事業者からの声掛け	33
サポーター店関連のイベントやプロモーション、制度の広報を見て	0
サポーター店に登録していない店がオープンしたため	0
サポーター店に登録していた店の認定期限が切れた・切れる時期が近付いたため	4
サポーター店に登録していた店の更新・新規サポーター店の登録手続きのついて	16
その他	0
特になし	0

日本産食材サポーター店に認定されて良かった点	(店)
消費者から、日本産食材を取り扱う店として認識・アプローチされるようになった	74
日本産食材を扱う流通事業者とのつながりができた・強くなった	11
日本産食材への自身や自社の関心が高まった	29
JETROや日本産食材サポーター店関係者とのつながりができた・強くなった	10
他の日本産食材サポーター店とのつながりができた・強くなった	3
イベント・プロモーション等に参加できる機会や露出が増えた	35
その他	0
特になし	7

希望する支援策	(店)
サポーター店認定制度の知名度・認知度を向上してほしい	73
日本産食材及び日本産酒類の知名度・認知度を向上してほしい	45
日本産食材及び日本産酒類の取り扱い方や調理方法について講習を行ってほしい	40
新しい日本産食材及び日本産酒類を紹介してほしい	59
日本の生産者・輸出者とマッチングや商談機会を提供してほしい	25
食材の輸入規制情報を教えてほしい	24
日本産食材取り扱い店としてアピールするツール・機会を作してほしい	40
その他	0
特になし	1

Q22. 最近1年以内に、日本産食材サポーター店に新規または継続の申請をされましたか？（必須/ひとつだけ選択）

Q23. 最近1年以内に、日本産食材サポーター店に新規または継続の申請されたきっかけは何ですか？（必須/いくつでも選択可）

Q24. 日本産食材サポーター店に認定されて良かった点は？（必須/ひとつだけ選択）

Q25. 日本産食材サポーター店に対する支援策について、次のうちどれを希望しますか。（必須/いくつでも選択可）

台湾回答結果

回答件数：8件、回答店舗数：24店（小売店 10店、飲食店 14店）

取扱量比率

	(店)
0-10%	9
11-20%	0
21-30%	0
31-40%	4
41-50%	3
51-60%	0
61-70%	7
71-80%	0
81-90%	0
91-100%	1

取扱量変化

	(店)
増えた	1
減った	5
変わらない	14
分からない	4

前年に比べ増えた 主な理由

	(店)
他国産や国産を使用/販売していたが、日本産に切り変えた	0
日本産の新たな食材の取扱いを始めた	0
既に取り扱いのあった日本産食材の取扱量を増やした	1
その他	0

前年に比べ減った 主な理由

	(店)
日本産食材を使用/販売していたが他国産や国産に切り変えた	0
日本産を使用していた食材の取扱いを（メニューや品揃えの変更等により）やめた	0
既に取り扱いのあった日本産食材の取扱量を減らした	5
その他	0

Q16. 今年、2023年1月～12月における店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率をお答えください。（必須/ひとつだけ選択）

Q17. 前の質問で回答いただいた今年、2023年1月～12月における店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率は、前年（2022年1月～12月）に比べ変化しましたか？（必須/ひとつだけ選択）

Q18. 店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率が、前年に比べ増えた主な理由を教えてください。（必須/いくつでも選択可）

Q19. 店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率が、前年に比べ減った主な理由を教えてください。（必須/いくつでも選択可）

台湾回答結果

回答件数：8件、回答店舗数：24店（小売店 10店、飲食店 14店）

仕入れルート

	(店)
日本から直接輸入して仕入れた割合が多い	15
自国や近隣の輸入卸や商社を通じて仕入れた割合が多い	6
日本からの直接輸入と、自国や近隣の輸入卸・商社を通じた仕入れと同じくらい	3
その他のルート	0
分からない	0

仕入金額（1店舗あたり）

	2023年	2022年
	(店)	(店)
0円	0	0
1 円-199 万円以下	6	6
200 万円-399 万円以下	0	0
400 万円-599 万円以下	0	0
600 万円-799 万円以下	3	3
800 万円-999 万円以下	0	0
1000 万円-1199 万円以下	0	0
1200 万円-1399 万円以下	7	7
1400 万円-1599 万円以下	0	0
1600 万円-1799 万円以下	0	0
1800 万円-1999 万円以下	6	0
2000 万円以上	2	8
平均金額（万円）	1,141	1,192
前年比	96%	-

仕入れ品目

新たに取扱ってみたい品目

	2023年に仕入れた品目	仕入れを増やしたい品目 新たに取り扱いしたい品目
	(店)	(店)
酒類	13	3
お茶・抹茶	11	2
清涼飲料水	2	0
菓子類	1	1
調味料	7	1
牛肉	6	4
鶏肉	0	7
豚肉	0	7
牛乳	8	0
乳製品	1	1
卵	0	7
米	3	0
野菜	0	8
果物	1	7
水産物	17	2
その他	4	6
<飲料NET>	15	5
<肉類NET>	6	11
<牛乳・乳製品NET>	8	1

Q13. 昨年、2022年1月～12月、日本産食材及び日本産酒類を主にどのようなルートで仕入れましたか？（必須/ひとつだけ選択）

Q15. 今年、2023年1月～12月の日本産食材及び日本産酒類の仕入金額を教えてください。（必須/ひとつだけ選択）

Q14. 昨年、2022年1月～12月の日本産食材及び日本産酒類の仕入金額を教えてください。（必須/ひとつだけ選択）

Q20. 今年、2023年1月～12月に仕入れた日本産食材及び日本産酒類を下記の選択肢からすべてお選びください。（必須/いくつでも選択可）

Q21. 今後、仕入れを増やしていきたい、もしくは新たに取扱ってみたいと思われる日本産食材及び日本産酒類をお選びください。（必須/いくつでも数択可）

台湾回答結果

回答件数：8件、回答店舗数：24店（小売店 10店、飲食店 14店）

申請状況	(店)
申請した	10
申請していない	10
分からない	4

申請した理由	(店)
JETROや認定団体からの声掛け・案内	2
業界関係者や日本産食材の関連事業者からの声掛け	5
サポーター店関連のイベントやプロモーション、制度の広報を見て	0
サポーター店に登録していない店がオープンしたため	0
サポーター店に登録していた店の認定期限が切れた・切れる時期が近付いたため	3
サポーター店に登録していた店の更新・新規サポーター店の登録手続きのついて	0
その他	0
特になし	0

日本産食材サポーター店に認定されて良かった点

	(店)
消費者から、日本産食材を取り扱う店として認識・アプローチされるようになった	18
日本産食材を扱う流通事業者とのつながりができた・強くなった	15
日本産食材への自身や自社の関心が高まった	16
JETROや日本産食材サポーター店関係者とのつながりができた・強くなった	16
他の日本産食材サポーター店とのつながりができた・強くなった	15
イベント・プロモーション等に参加できる機会や露出が増えた	16
その他	0
特になし	2

希望する支援策

	(店)
サポーター店認定制度の知名度・認知度を向上してほしい	11
日本産食材及び日本産酒類の知名度・認知度を向上してほしい	14
日本産食材及び日本産酒類の取り扱い方や調理方法について講習を行ってほしい	8
新しい日本産食材及び日本産酒類を紹介してほしい	8
日本の生産者・輸出者とマッチングや商談機会を提供してほしい	14
食材の輸入規制情報を教えてほしい	18
日本産食材取り扱い店としてアピールするツール・機会を作ってほしい	12
その他	0
特になし	0

Q22. 最近1年以内に、日本産食材サポーター店に新規または継続の申請をされましたか？（必須/ひとつだけ選択）

Q23. 最近1年以内に、日本産食材サポーター店に新規または継続の申請されたきっかけは何ですか？（必須/いくつでも選択可）

Q24. 日本産食材サポーター店に認定されて良かった点は？（必須/ひとつだけ選択）

Q25. 日本産食材サポーター店に対する支援策について、次のうちどれを希望しますか。（必須/いくつでも選択可）

中国回答結果

回答件数：8件、回答店舗数：15店（小売店 4店、飲食店 11店）

取扱量比率

	(店)
0-10%	6
11-20%	1
21-30%	2
31-40%	1
41-50%	1
51-60%	0
61-70%	0
71-80%	3
81-90%	0
91-100%	1

取扱量変化

	(店)
増えた	0
減った	12
変わらない	3
分からない	0

前年に比べ増えた 主な理由

	(店)
他国産や国産を使用/販売していたが、日本産に切り変えた	0
日本産の新たな食材の取扱いを始めた	0
既に取り扱いのあった日本産食材の取扱量を増やした	0
その他	0

前年に比べ減った 主な理由

	(店)
日本産食材を使用/販売していたが他国産や国産に切り変えた	7
日本産を使用していた食材の取扱いを（メニューや品揃えの変更等により）やめた	0
既に取り扱いのあった日本産食材の取扱量を減らした	0
その他	5

Q16. 今年、2023年1月～12月における店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率をお答えください。（必須/ひとつだけ選択）

Q17. 前の質問で回答いただいた今年、2023年1月～12月における店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率は、前年（2022年1月～12月）に比べ変化しましたか？（必須/ひとつだけ選択）

Q18. 店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率が、前年に比べ増えた主な理由を教えてください。（必須/いくつでも選択可）

Q19. 店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率が、前年に比べ減った主な理由を教えてください。（必須/いくつでも選択可）

中国回答結果

回答件数：8件、回答店舗数：15店（小売店 4店、飲食店 11店）

仕入れルート

	(店)
日本から直接輸入して仕入れた割合が多い	10
自国や近隣の輸入卸や商社を通じて仕入れた割合が多い	5
日本からの直接輸入と、自国や近隣の輸入卸・商社を通じた仕入れと同じくらい	0
その他のルート	0
分からない	0

仕入金額（1店舗あたり）

	2023年	2022年
	(店)	(店)
0円	0	0
1 円-199 万円以下	3	2
200 万円-399 万円以下	0	1
400 万円-599 万円以下	1	0
600 万円-799 万円以下	0	0
800 万円-999 万円以下	1	1
1000 万円-1199 万円以下	1	1
1200 万円-1399 万円以下	0	0
1400 万円-1599 万円以下	0	0
1600 万円-1799 万円以下	0	0
1800 万円-1999 万円以下	0	0
2000 万円以上	9	10
平均金額（万円）	1,447	1,567
前年比	92%	-

仕入れ品目

新たに取り扱ってみたい品目

	2023年に仕入れた品目	仕入れを増やしたい品目 新たに取り扱いたい品目
	(店)	(店)
酒類	10	14
お茶・抹茶	1	1
清涼飲料水	5	1
菓子類	2	1
調味料	10	4
牛肉	0	3
鶏肉	0	1
豚肉	0	1
牛乳	0	0
乳製品	0	1
卵	0	1
米	10	2
野菜	1	3
果物	1	2
水産物	10	5
その他	1	2
<飲料NET>	15	14
<肉類NET>	0	3
<牛乳・乳製品NET>	0	1

Q13. 昨年、2022年1月～12月、日本産食材及び日本産酒類を主にどのようなルートで仕入れましたか？（必須/ひとつだけ選択）

Q15. 今年、2023年1月～12月の日本産食材及び日本産酒類の仕入金額を教えてください。（必須/ひとつだけ選択）

Q14. 昨年、2022年1月～12月の日本産食材及び日本産酒類の仕入金額を教えてください。（必須/ひとつだけ選択）

Q20. 今年、2023年1月～12月に仕入れた日本産食材及び日本産酒類を下記の選択肢からすべてお選びください。（必須/いくつでも選択可）

Q21. 今後、仕入れを増やしていきたい、もしくは新たに取り扱ってみたいと思われる日本産食材及び日本産酒類をお選びください。（必須/いくつでも数択可）

中国回答結果

回答件数：8件、回答店舗数：15店（小売店 4店、飲食店 11店）

申請状況	(店)
申請した	11
申請していない	3
分からない	1

申請した理由	(店)
JETROや認定団体からの声掛け・案内	6
業界関係者や日本産食材の関連事業者からの声掛け	0
サポーター店関連のイベントやプロモーション、制度の広報を見て	0
サポーター店に登録していない店がオープンしたため	0
サポーター店に登録していた店の認定期限が切れた・切れる時期が近付いたため	0
サポーター店に登録していた店の更新・新規サポーター店の登録手続きについて	5
その他	0
特になし	0

日本産食材サポーター店に認定されて良かった点	(店)
消費者から、日本産食材を取り扱う店として認識・アプローチされるようになった	12
日本産食材を扱う流通事業者とのつながりができた・強くなった	1
日本産食材への自身や自社の関心が高まった	4
JETROや日本産食材サポーター店関係者とのつながりができた・強くなった	2
他の日本産食材サポーター店とのつながりができた・強くなった	2
イベント・プロモーション等に参加できる機会や露出が増えた	3
その他	0
特になし	2

希望する支援策	(店)
サポーター店認定制度の知名度・認知度を向上してほしい	9
日本産食材及び日本産酒類の知名度・認知度を向上してほしい	9
日本産食材及び日本産酒類の取り扱い方や調理方法について講習を行ってほしい	2
新しい日本産食材及び日本産酒類を紹介してほしい	3
日本の生産者・輸出者とマッチングや商談機会を提供してほしい	3
食材の輸入規制情報を教えてほしい	5
日本産食材取り扱い店としてアピールするツール・機会を作ってほしい	6
その他	0
特になし	5

Q22. 最近1年以内に、日本産食材サポーター店に新規または継続の申請をされましたか？（必須/ひとつだけ選択）

Q23. 最近1年以内に、日本産食材サポーター店に新規または継続の申請されたきっかけは何ですか？（必須/いくつでも選択可）

Q24. 日本産食材サポーター店に認定されて良かった点は？（必須/ひとつだけ選択）

Q25. 日本産食材サポーター店に対する支援策について、次のうちどれを希望しますか。（必須/いくつでも選択可）

タイ回答結果

回答件数：5件、回答店舗数：8店（小売店 0店、飲食店 8店）

取扱量比率

	(店)
0-10%	0
11-20%	3
21-30%	0
31-40%	0
41-50%	0
51-60%	0
61-70%	1
71-80%	2
81-90%	0
91-100%	2

取扱量変化

	(店)
増えた	1
減った	1
変わらない	4
分からない	2

前年に比べ増えた 主な理由

	(店)
他国産や国産を使用/販売していたが、日本産に切り変えた	0
日本産の新たな食材の取扱いを始めた	0
既に取り扱いのあった日本産食材の取扱い量を増やした	1
その他	0

前年に比べ減った 主な理由

	(店)
日本産食材を使用/販売していたが他国産や国産に切り変えた	1
日本産を使用していた食材の取扱いを（メニューや品揃えの変更等により）やめた	0
既に取り扱いのあった日本産食材の取扱い量を減らした	0
その他	0

Q16. 今年、2023年1月～12月における店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率をお答えください。（必須/ひとつだけ選択）

Q17. 前の質問で回答いただいた今年、2023年1月～12月における店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率は、前年（2022年1月～12月）に比べ変化しましたか？（必須/ひとつだけ選択）

Q18. 店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率が、前年に比べ増えた主な理由を教えてください。（必須/いくつでも選択可）

Q19. 店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率が、前年に比べ減った主な理由を教えてください。（必須/いくつでも選択可）

タイ回答結果

回答件数：5件、回答店舗数：8店（小売店 0店、飲食店 8店）

仕入れルート

	(店)
日本から直接輸入して仕入れた割合が多い	0
自国や近隣の輸入卸や商社を通じて仕入れた割合が多い	8
日本からの直接輸入と、自国や近隣の輸入卸・商社を通じた仕入れと同じくらい	0
その他のルート	0
分からない	0

仕入金額（1店舗あたり）

	2023年	2022年
0円	0	0
1 円-199 万円以下	1	2
200 万円-399 万円以下	0	0
400 万円-599 万円以下	1	2
600 万円-799 万円以下	0	0
800 万円-999 万円以下	0	0
1000 万円-1199 万円以下	0	0
1200 万円-1399 万円以下	0	0
1400 万円-1599 万円以下	0	0
1600 万円-1799 万円以下	0	0
1800 万円-1999 万円以下	2	0
2000 万円以上	4	4
平均金額（万円）	1,600	1,200
前年比	133%	-

仕入れ品目

新たに取り扱ってみたい品目

	2023年に仕入れた品目	仕入れを増やしたい品目 新たに取り扱いたい品目
酒類	6	8
お茶・抹茶	6	1
清涼飲料水	0	0
菓子類	2	0
調味料	7	3
牛肉	5	2
鶏肉	0	0
豚肉	0	2
牛乳	0	0
乳製品	0	0
卵	0	0
米	4	4
野菜	2	4
果物	0	2
水産物	8	6
その他	2	0
<飲料NET>	6	8
<肉類NET>	5	4
<牛乳・乳製品NET>	0	0

Q13. 昨年、2022年1月～12月、日本産食材及び日本産酒類を主にどのようなルートで仕入れましたか？（必須/ひとつだけ選択）

Q15. 今年、2023年1月～12月の日本産食材及び日本産酒類の仕入金額を教えてください。（必須/ひとつだけ選択）

Q14. 昨年、2022年1月～12月の日本産食材及び日本産酒類の仕入金額を教えてください。（必須/ひとつだけ選択）

Q20. 今年、2023年1月～12月に仕入れた日本産食材及び日本産酒類を下記の選択肢からすべてお選びください。（必須/いくつでも選択可）

Q21. 今後、仕入れを増やしていきたい、もしくは新たに取り扱ってみたいと思われる日本産食材及び日本産酒類をお選びください。（必須/いくつでも数択可）

タイ回答結果

回答件数：5件、回答店舗数：8店（小売店 0店、飲食店 8店）

申請状況	(店)
申請した	6
申請していない	2
分からない	0

申請した理由	(店)
JETROや認定団体からの声掛け・案内	3
業界関係者や日本産食材の関連事業者からの声掛け	0
サポーター店関連のイベントやプロモーション、制度の広報を見て	0
サポーター店に登録していない店がオープンしたため	0
サポーター店に登録していた店の認定期限が切れた・切れる時期が近付いたため	3
サポーター店に登録していた店の更新・新規サポーター店の登録手続きのついて	0
その他	0
特になし	0

日本産食材サポーター店に認定されて良かった点	(店)
消費者から、日本産食材を取り扱う店として認識・アプローチされるようになった	4
日本産食材を扱う流通事業者とのつながりができた・強くなった	2
日本産食材への自身や自社の関心が高まった	3
JETROや日本産食材サポーター店関係者とのつながりができた・強くなった	0
他の日本産食材サポーター店とのつながりができた・強くなった	0
イベント・プロモーション等に参加できる機会や露出が増えた	2
その他	0
特になし	0

希望する支援策	(店)
サポーター店認定制度の知名度・認知度を向上してほしい	5
日本産食材及び日本産酒類の知名度・認知度を向上してほしい	2
日本産食材及び日本産酒類の取り扱い方や調理方法について講習を行ってほしい	3
新しい日本産食材及び日本産酒類を紹介してほしい	1
日本の生産者・輸出者とマッチングや商談機会を提供してほしい	0
食材の輸入規制情報を教えてほしい	2
日本産食材取り扱い店としてアピールするツール・機会を作ってほしい	5
その他	0
特になし	0

Q22. 最近1年以内に、日本産食材サポーター店に新規または継続の申請をされましたか？（必須/ひとつだけ選択）

Q23. 最近1年以内に、日本産食材サポーター店に新規または継続の申請されたきっかけは何ですか？（必須/いくつでも選択可）

Q24. 日本産食材サポーター店に認定されて良かった点は？（必須/ひとつだけ選択）

Q25. 日本産食材サポーター店に対する支援策について、次のうちどれを希望しますか。（必須/いくつでも選択可）

マレーシア回答結果

回答件数：6件、回答店舗数：117店（小売店 4店、飲食店 113店）

取扱量比率

	(店)
0-10%	26
11-20%	1
21-30%	0
31-40%	5
41-50%	4
51-60%	0
61-70%	0
71-80%	0
81-90%	81
91-100%	0

取扱量変化

	(店)
増えた	6
減った	0
変わらない	111
分からない	0

前年に比べ増えた 主な理由

	(店)
他国産や国産を使用/販売していたが、日本産に切り変えた	0
日本産の新たな食材の取扱いを始めた	1
既に取り扱いのあった日本産食材の取扱量を増やした	5
その他	0

前年に比べ減った 主な理由

	(店)
日本産食材を使用/販売していたが他国産や国産に切り変えた	0
日本産を使用していた食材の取扱いを（メニューや品揃えの変更等により）やめた	0
既に取り扱いのあった日本産食材の取扱量を減らした	0
その他	0

Q16. 今年、2023年1月～12月における店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率をお答えください。（必須/ひとつだけ選択）

Q17. 前の質問で回答いただいた今年、2023年1月～12月における店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率は、前年（2022年1月～12月）に比べ変化しましたか？（必須/ひとつだけ選択）

Q18. 店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率が、前年に比べ増えた主な理由を教えてください。（必須/いくつでも選択可）

Q19. 店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率が、前年に比べ減った主な理由を教えてください。（必須/いくつでも選択可）

マレーシア回答結果

回答件数：6件、回答店舗数：117店（小売店 4店、飲食店 113店）

仕入れルート

	(店)
日本から直接輸入して仕入れた割合が多い	82
自国や近隣の輸入卸や商社を通じて仕入れた割合が多い	27
日本からの直接輸入と、自国や近隣の輸入卸・商社を通じた仕入れと同じくらい	8
その他のルート	0
分からない	0

仕入金額（1店舗あたり）

	2023年	2022年
0円	0	0
1 円-199 万円以下	26	26
200 万円-399 万円以下	1	1
400 万円-599 万円以下	0	0
600 万円-799 万円以下	0	0
800 万円-999 万円以下	0	0
1000 万円-1199 万円以下	0	0
1200 万円-1399 万円以下	81	0
1400 万円-1599 万円以下	0	0
1600 万円-1799 万円以下	0	0
1800 万円-1999 万円以下	0	5
2000 万円以上	9	85
平均金額（万円）	1,086	1,632
前年比	67%	-

仕入れ品目

新たに取り扱ってみたい品目

	2023年に仕入れた品目	仕入れを増やしたい品目 新たに取り扱いたい品目
酒類	85	4
お茶・抹茶	117	0
清涼飲料水	89	86
菓子類	84	84
調味料	117	84
牛肉	0	1
鶏肉	0	0
豚肉	0	0
牛乳	0	0
乳製品	3	0
卵	81	0
米	6	0
野菜	84	85
果物	84	84
水産物	117	10
その他	81	26
<飲料NET>	117	90
<肉類NET>	0	1
<牛乳・乳製品NET>	3	0

Q13. 昨年、2022年1月～12月、日本産食材及び日本産酒類を主にどのようなルートで仕入れましたか？（必須/ひとつだけ選択）

Q15. 今年、2023年1月～12月の日本産食材及び日本産酒類の仕入金額を教えてください。（必須/ひとつだけ選択）

Q14. 昨年、2022年1月～12月の日本産食材及び日本産酒類の仕入金額を教えてください。（必須/ひとつだけ選択）

Q20. 今年、2023年1月～12月に仕入れた日本産食材及び日本産酒類を下記の選択肢からすべてお選びください。（必須/いくつでも選択可）

Q21. 今後、仕入れを増やしていきたい、もしくは新たに取り扱ってみたいと思われる日本産食材及び日本産酒類をお選びください。（必須/いくつでも数択可）

マレーシア回答結果

回答件数：6件、回答店舗数：117店（小売店 4店、飲食店 113店）

申請状況	(店)
申請した	90
申請していない	27
分からない	0

申請した理由	(店)
JETROや認定団体からの声掛け・案内	1
業界関係者や日本産食材の関連事業者からの声掛け	0
サポーター店関連のイベントやプロモーション、制度の広報を見て	0
サポーター店に登録していない店がオープンしたため	0
サポーター店に登録していた店の認定期限が切れた・切れる時期が近付いたため	84
サポーター店に登録していた店の更新・新規サポーター店の登録手続きのついて	3
その他	5
特になし	0

日本産食材サポーター店に 認定されて良かった点

	(店)
消費者から、日本産食材を取り扱う店として認識・アプローチされるようになった	0
日本産食材を扱う流通事業者とのつながりができた・強くなった	4
日本産食材への自身や自社の関心が高まった	4
JETROや日本産食材サポーター店関係者とのつながりができた・強くなった	10
他の日本産食材サポーター店とのつながりができた・強くなった	0
イベント・プロモーション等に参加できる機会や露出が増えた	31
その他	0
特になし	81

希望する支援策

	(店)
サポーター店認定制度の知名度・認知度を向上してほしい	115
日本産食材及び日本産酒類の知名度・認知度を向上してほしい	90
日本産食材及び日本産酒類の取り扱い方や調理方法について講習を行ってほしい	9
新しい日本産食材及び日本産酒類を紹介してほしい	89
日本の生産者・輸出者とマッチングや商談機会を提供してほしい	10
食材の輸入規制情報を教えてほしい	9
日本産食材取り扱い店としてアピールするツール・機会を作ってほしい	8
その他	0
特になし	0

Q22. 最近1年以内に、日本産食材サポーター店に新規または継続の申請をされましたか？（必須/ひとつだけ選択）

Q23. 最近1年以内に、日本産食材サポーター店に新規または継続の申請されたきっかけは何ですか？（必須/いくつでも選択可）

Q24. 日本産食材サポーター店に認定されて良かった点は？（必須/ひとつだけ選択）

Q25. 日本産食材サポーター店に対する支援策について、次のうちどれを希望しますか。（必須/いくつでも選択可）

フィリピン回答結果

回答件数：3件、回答店舗数：131店（小売店 53店、飲食店 78店）

取扱量比率

	(店)
0-10%	53
11-20%	0
21-30%	0
31-40%	0
41-50%	0
51-60%	0
61-70%	1
71-80%	77
81-90%	0
91-100%	0

取扱量変化

	(店)
増えた	131
減った	0
変わらない	0
分からない	0

前年に比べ増えた 主な理由

	(店)
他国産や国産を使用/販売していたが、日本産に切り変えた	1
日本産の新たな食材の取扱いを始めた	0
既に取り扱いのあった日本産食材の取扱量を増やした	130
その他	0

前年に比べ減った 主な理由

	(店)
日本産食材を使用/販売していたが他国産や国産に切り変えた	0
日本産を使用していた食材の取扱いを（メニューや品揃えの変更等により）やめた	0
既に取り扱いのあった日本産食材の取扱量を減らした	0
その他	0

Q16. 今年、2023年1月～12月における店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率をお答えください。（必須/ひとつだけ選択）

Q17. 前の質問で回答いただいた今年、2023年1月～12月における店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率は、前年（2022年1月～12月）に比べ変化しましたか？（必須/ひとつだけ選択）

Q18. 店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率が、前年に比べ増えた主な理由を教えてください。（必須/いくつでも選択可）

Q19. 店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率が、前年に比べ減った主な理由を教えてください。（必須/いくつでも選択可）

フィリピン回答結果

回答件数：3件、回答店舗数：131店（小売店 53店、飲食店 78店）

仕入れルート

	(店)
日本から直接輸入して仕入れた割合が多い	77
自国や近隣の輸入卸や商社を通じて仕入れた割合が多い	53
日本からの直接輸入と、自国や近隣の輸入卸・商社を通じた仕入れと同じくらい	1
その他のルート	0
分からない	0

仕入金額（1店舗あたり）

	2023年	2022年
0円	0	0
1 円-199 万円以下	1	1
200 万円-399 万円以下	0	77
400 万円-599 万円以下	0	0
600 万円-799 万円以下	77	0
800 万円-999 万円以下	0	0
1000 万円-1199 万円以下	0	0
1200 万円-1399 万円以下	53	53
1400 万円-1599 万円以下	0	0
1600 万円-1799 万円以下	0	0
1800 万円-1999 万円以下	0	0
2000 万円以上	0	0
平均金額（万円）	938	703
前年比	134%	-

仕入れ品目

新たに取り扱ってみたい品目

	2023年に仕入れた品目	仕入れを増やしたい品目 新たに取り扱ってみたい品目
酒類	53	131
お茶・抹茶	54	130
清涼飲料水	0	0
菓子類	53	53
調味料	131	0
牛肉	53	54
鶏肉	0	0
豚肉	0	0
牛乳	0	0
乳製品	0	0
卵	0	0
米	130	53
野菜	0	0
果物	53	53
水産物	54	53
その他	53	53
<飲料NET>	54	131
<肉類NET>	53	54
<牛乳・乳製品NET>	0	0

Q13. 昨年、2022年1月～12月、日本産食材及び日本産酒類を主にどのようなルートで仕入れましたか？（必須/ひとつだけ選択）

Q15. 今年、2023年1月～12月の日本産食材及び日本産酒類の仕入金額を教えてください。（必須/ひとつだけ選択）

Q14. 昨年、2022年1月～12月の日本産食材及び日本産酒類の仕入金額を教えてください。（必須/ひとつだけ選択）

Q20. 今年、2023年1月～12月に仕入れた日本産食材及び日本産酒類を下記の選択肢からすべてお選びください。（必須/いくつでも選択可）

Q21. 今後、仕入れを増やしていきたい、もしくは新たに取り扱ってみたいと思われる日本産食材及び日本産酒類をお選びください。（必須/いくつでも数択可）

フィリピン回答結果

回答件数：3件、回答店舗数：131店（小売店 53店、飲食店 78店）

申請状況	(店)
申請した	131
申請していない	0
分からない	0

申請した理由	(店)
JETROや認定団体からの声掛け・案内	130
業界関係者や日本産食材の関連事業者からの声掛け	0
サポーター店関連のイベントやプロモーション、制度の広報を見て	0
サポーター店に登録していない店がオープンしたため	53
サポーター店に登録していた店の認定期限が切れた・切れる時期が近付いたため	0
サポーター店に登録していた店の更新・新規サポーター店の登録手続きのついて	0
その他	1
特になし	0

日本産食材サポーター店に認定されて良かった点

	(店)
消費者から、日本産食材を取り扱う店として認識・アプローチされるようになった	1
日本産食材を扱う流通事業者とのつながりができた・強くなった	53
日本産食材への自身や自社の関心が高まった	53
JETROや日本産食材サポーター店関係者とのつながりができた・強くなった	130
他の日本産食材サポーター店とのつながりができた・強くなった	53
イベント・プロモーション等に参加できる機会や露出が増えた	53
その他	0
特になし	0

希望する支援策

	(店)
サポーター店認定制度の知名度・認知度を向上してほしい	0
日本産食材及び日本産酒類の知名度・認知度を向上してほしい	0
日本産食材及び日本産酒類の取り扱い方や調理方法について講習を行ってほしい	53
新しい日本産食材及び日本産酒類を紹介してほしい	53
日本の生産者・輸出者とマッチングや商談機会を提供してほしい	1
食材の輸入規制情報を教えてほしい	53
日本産食材取り扱い店としてアピールするツール・機会を作ってほしい	54
その他	0
特になし	77

Q22. 最近1年以内に、日本産食材サポーター店に新規または継続の申請をされましたか？（必須/ひとつだけ選択）

Q23. 最近1年以内に、日本産食材サポーター店に新規または継続の申請されたきっかけは何ですか？（必須/いくつでも選択可）

Q24. 日本産食材サポーター店に認定されて良かった点は？（必須/ひとつだけ選択）

Q25. 日本産食材サポーター店に対する支援策について、次のうちどれを希望しますか。（必須/いくつでも選択可）

4. 付録

調査設問

introduction	日頃より日本産食材サポーター店として、日本産食材の海外発信にご協力いただきまして誠にありがとうございます。 この度、サポーター店認定店舗を対象に、日本産食材及び日本産酒類の利用状況等の実態調査を実施します。 調査結果は日本産食材及び日本産酒類の輸出促進に向けた農林水産省及びJETROの取り組みに活かしてまいりますので、是非ご協力をお願いいたします。
--------------	---

Divider	まずは、あなたご自身及び、サポーター店として登録されている店舗の情報についてお伺い致します。
F1	サポーター店として登録している店舗名をご入力ください。（必須）
F2	本アンケートでは、1店舗について回答しますか。それとも複数店舗分をまとめて回答しますか？（必須/ひとつだけ選択） ※サポーター店が複数店舗ある場合は、複数店舗分をまとめてお答えください
1	1店舗として回答する
2	複数店舗分まとめて回答する
F3	前問で「複数店舗分をまとめて回答」を選択された方のみお伺い致します。まとめて回答されるのは何店舗分ですか。 （必須/半角数字）
F4	サポーター店として登録されている店舗の主要な業種をお選びください。（必須/ひとつだけ選択）
1	飲食店
2	小売店、ECサイト
F5	回答者名をご記入ください。（必須）
F6	ご回答者の部署名をご記入ください。

F7	ご回答者の役職をご記入ください。
F8	ご回答者のお電話番号をご記入ください。（必須） ※お電話番号は記号を除く番号のみご記入ください。
F9	ご回答者のメールアドレスをご記入ください。（必須）
F10	メールアドレスをもう一度ご記入ください。（必須）
F11	あなたの管轄するサポーター店として登録されている店舗はどの国・地域にありますか。 （複数ある場合は、店舗数の多い国・地域を1つをお選びください。）（必須/ひとつだけ選択）
1	オーストラリア
2	米国
3	メキシコ
4	ブラジル
5	フランス
6	香港
7	台湾
8	中国
9	タイ
10	マレーシア
11	フィリピン
12	その他

調査設問（続き）

Divider	ここから、サポーター店の日本産食材のお取り扱いについて詳しくお伺い致します。
Q13	昨年、2022年1月～12月、日本産食材及び日本産酒類を主にどのようなルートで仕入れましたか？ （必須/ひとつだけ選択）
	日本から直接輸入して仕入れた割合が多い
	自国や近隣の輸入卸や商社を通じて仕入れた割合が多い
	日本からの直接輸入と、自国や近隣の輸入卸・商社を通じた仕入れと同じくらい
	その他のルート
	わからない
Q14	昨年、2022年1月～12月の日本産食材及び日本産酒類の仕入金額を教えてください。 （必須/ひとつだけ選択）
	0円
	1円-199万円以下
	200万円-399万円以下
	400万円-599万円以下
	600万円-799万円以下
	800万円-999万円以下
	1000万円-1199万円以下
	1200万円-1399万円以下
	1400万円-1599万円以下
	1600万円-1799万円以下
	1800万円-1999万円以下
	2000万円以上
Q15	今年、2023年1月～12月の日本産食材及び日本産酒類の仕入金額を教えてください。 （必須/ひとつだけ選択）
	0円
	1円-199万円以下
	200万円-399万円以下
	400万円-599万円以下
	600万円-799万円以下
	800万円-999万円以下
	1000万円-1199万円以下
	1200万円-1399万円以下
	1400万円-1599万円以下
	1600万円-1799万円以下
	1800万円-1999万円以下
	2000万円以上

Q16	今年、2023年1月～12月における店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率をお答えください。（必須/ひとつだけ選択）
	0-10%
	11-20%
	21-30%
	31-40%
	41-50%
	51-60%
	61-70%
	71-80%
	81-90%
	91-100%
Q17	前の質問で回答いただいた今年、2023年1月～12月における店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率は、前年（2022年1月～12月）に比べ変化しましたか？ （必須/ひとつだけ選択）
	増えた
	減った
	変わらない
	分からない
Q18	店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率が、前年に比べ増えた主な理由を教えてください。（必須/いくつでも選択可）
	他国産や国産を使用/販売していたが日本産に切り変えた
	日本産の新たな食材の取扱いを始めた
	既に取扱いのあった日本産食材の取扱量を増やした
	その他
Q19	店舗全体の食材に占める日本産食材及び日本産酒類の取扱量の比率が、前年に比べ減った主な理由を教えてください。（必須/いくつでも選択可）
	日本産食材を使用/販売していたが他国産や国産に切り変えた
	日本産を使用していた食材の取扱いを（メニューや品揃えの変更等により）やめた
	既に取扱いのあった日本産食材の取扱い量を減らした
	その他

調査設問（続き）

Divider	次に、お取扱いの日本産食材及び日本産酒類について伺います。
Q20	今年、2023年1月～12月に仕入れた日本産食材及び日本産酒類を下記の選択肢からすべてお選びください。（必須/いくつでも選択可）
	酒類
	お茶・抹茶
	清涼飲料水
	菓子類
	調味料
	牛肉
	鶏肉
	豚肉
	牛乳
	乳製品
	卵
	米
	野菜
	果物
	水産物
	その他
Q21	今後、仕入れを増やしていきたい、もしくは新たに取扱いしてみたいと思われる日本産食材及び日本産酒類をお選びください。（必須/いくつでも複数可）
	酒類
	お茶・抹茶
	清涼飲料水
	菓子類
	調味料
	牛肉
	鶏肉
	豚肉
	牛乳
	乳製品
	卵
	米
	野菜
	果物
	水産物
	その他

Divider	最後に、サポーター店への申請や制度について伺います。
Q22	最近1年以内に、日本産食材サポーター店に新規または継続の申請をされましたか？（必須/ひとつだけ選択）
	申請した
	申請していない
	分からない
Q23	最近1年以内に、日本産食材サポーター店に新規または継続の申請されたきっかけは何ですか？（必須/いくつでも選択可）
	JETROや認定団体からの声掛け・案内
	業界関係者や日本産食材の関連事業者からの声掛け
	サポーター店関連のイベントやプロモーション、制度の広報を見て
	サポーター店に登録していない店がオープンしたため
	サポーター店に登録していた店の認定期限が切れた・切れる時期が近付いたため
	サポーター店に登録していた店の更新・新規サポーター店の登録手続きのついで
	その他
	特になし
Q24	日本産食材サポーター店に認定されて良かった点は？（必須/いくつでも選択可）
	消費者から、日本産食材を扱う店として認識・アプローチされるようになった
	日本産食材を扱う流通事業者とのつながりができた・強くなった
	日本産食材への自身や自社の関心が高まった
	JETROや日本産食材サポーター店関係者とのつながりができた・強くなった
	他の日本産食材サポーター店とのつながりができた・強くなった
	イベント・プロモーション等に参加できる機会や露出が増えた
	その他
	特になし
Q25	日本産食材サポーター店に対する支援策について、次のうちどれを希望しますか。（必須/いくつでも選択可）
	サポーター店認定制度の知名度・認知度を向上してほしい
	日本産食材及び日本産酒類の知名度・認知度を向上してほしい
	日本産食材及び日本産酒類の取り扱い方や調理方法について講習を行ってほしい
	新しい日本産食材及び日本産酒類を紹介してほしい
	日本の生産者・輸出者とマッチングや商談機会を提供してほしい
	食材の輸入規制情報を教えてほしい
	日本産食材取り扱い店としてアピールするツール・機会を作ってほしい
	その他
	特になし



Survey on Japanese Food and Ingredient Supporter Stores in FY2023

This survey is conducted every year to gain an understanding of how Japanese food and ingredients and alcoholic beverages are being carried by Supporter Stores. (Reference: Link for FY2022 Report (Japanese only))

The results of the survey will be utilized in the efforts of the Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries and JETRO to promote the export of Japanese food and ingredients and alcoholic beverages.

We appreciate your cooperation in the survey. (It takes about five minutes to answer.)

※ As there are some questions asking the value of Japanese food products purchased in the year of 2022 and 2023, please have approximate numbers on hand.

^{*} Required

Regarding the policy on handling data provided by respondents

As all data provided will be processed statistically, no individual company information will be made publicly available. The personal information provided by respondents will be managed appropriately and used only for running the Supporter Store program by JETRO. For more information on JETRO's personal information policy, please see the JETRO website (the following URL).

Japanese <http://www.jetro.go.jp/privacy/>

English <https://www.jetro.go.jp/en/privacy/>

The results will be published as data that will contribute to the expansion of exports of Japanese food products. However, if published, it will be in a format that does not make identifiable the names of the companies or stores.

<Contact>

Japanese Food and Ingredient Supporter Stores Overseas Team

afa-supporter@jetro.go.jp

1. Do you consent with the policy? (Required)

*

I consent with all of the above.

I do not consent with the above.

【Regarding the Supporter Store and respondent】

First, there are questions about you and the store that is registered as a Supporter Store.

2. Please write down the registered name of the Supporter Store. (Required)

*

Enter your answer

3. Are you answering for only one store or for multiple stores together through this survey?
(Required. Single answer only.)

* Please answer for multiple stores together through this survey if there are multiple Supporter Stores. *

I am answering for one store.

I am answering for multiple stores together.

4. Please answer only if you selected "I am answering for multiple stores together" in the previous question.

How many stores are you answering for? (Required) *

Please enter a number greater than 1

5. Please choose the type of main business for the majority of registered Supporter Store. (Required. Single answer only.)

*

Restaurant

Retail shop, e-commerce

6. Please write down the name of the respondent. (Required)

*

Enter your answer

7. Please write down the department.

Enter your answer

8. Please write down the designation.

Enter your answer

9. Please write down the phone number. (Required)

* Please enter only the digits, without any non-numerical symbols.

^

Enter your answer

10. Please write down the email address. (Required) *

Enter your answer

11. Please write down the email address once more. (Required) *

Enter your answer

12. In what countries/regions are the Supporter Stores managed by the respondent located?
(Required. All that apply.)

*If there are multiple locations, please chose the one where most numbers of stores are located.

^

Select your answer

13. How did you purchase Japanese food products or alcoholic beverages **last year, from January through December 2022?** (Required. Single answer only.)

* "Japanese food products" refers to agricultural, forestry, and fishery products or foods produced or processed in Japan, while "Japanese alcoholic beverages" refers to alcoholic beverages produced in Japan. *

- We mainly purchased from Japan and imported directly from Japan.
- We mainly purchased from wholesalers and/or trading companies in local country or neighboring countries.
- The amount we purchased and imported directly from Japan was about the same as the amount purchased from wholesalers and/or trading companies in local country or neighbor countries.
- Other
- I do not know.

[How Supporter Stores carry Japanese foods and ingredients]

From here, there will be questions on how Supporter Stores carry Japanese foods and ingredients in detail.

(If you have stores in multiple countries/regions, please focus on the group of stores in the country/region where the highest number of Supporter Stores are located.)

First are questions about the results of purchasing Japanese food products and alcoholic beverages.

* "Japanese food products" refers to agricultural, forestry, and fishery products or foods produced or processed in Japan, while "Japanese alcoholic beverages" refers to alcoholic beverages produced in Japan.

14. Please choose the actual purchase amount of Japanese food products and alcoholic beverages you purchased **last year, from January through December 2022**. (Required. Single answer only.)

* Please answer in Japanese yen by using the exchange rate at the time you answer this question.
* If answering about the total for multiple stores, please give the average purchase amount based on the actual figures of each store.
* The purchase amount refers to the value of all Japanese food products and alcoholic beverages purchased during the year, regardless of sales.

- 0 yen
- 1 - 1,999,999 yen
- 2,000,000 - 1,999,999 yen
- 4,000,000 - 5,999,999 yen
- 6,000,000 - 7,999,999 yen
- 8,000,000 - 9,999,999 yen
- 10,000,000 - 11,999,999 yen
- 12,000,000 - 13,999,999 yen
- 14,000,000 - 15,999,999 yen
- 16,000,000 - 17,999,999 yen
- 18,000,000 - 19,999,999 yen
- 20,000,000 yen or more

15. Please choose the actual purchase amount of Japanese food products and alcoholic beverages you will have purchased this year, from January through December 2023. (Required. Single answer only.)

- * Please answer in Japanese yen by using the exchange rate at the time you answer this question.
- * Please include in your answer the estimated amount you will purchase during the indicated period.
- * If answering about the total for multiple stores, please give the average purchase amount based on the actual figures of each store.
- * The purchase amount refers to the value of all Japanese food products and alcoholic beverages purchased during the year, regardless of sales.

- 0 yen
- 1 - 1,999,999 yen
- 2,000,000 - 3,999,999 yen
- 4,000,000 - 5,999,999 yen
- 6,000,000 - 7,999,999 yen
- 8,000,000 - 9,999,999 yen
- 10,000,000 - 11,999,999 yen
- 12,000,000 - 13,999,999 yen
- 14,000,000 - 15,999,999 yen
- 16,000,000 - 17,999,999 yen
- 18,000,000 - 19,999,999 yen
- 20,000,000 yen or more

16. Please choose the percentage of Japanese food products and alcoholic beverages that accounts for the total amount you will have purchased at your store this year, from January through December 2023. (Required. Single answer only.)

* Please include in your answer the estimated amount you will purchase during the indicated period.

- 0-10%
- 11-20%
- 21-30%
- 31-40%
- 41-50%
- 51-60%
- 61-70%
- 71-80%
- 81-90%
- 91-100%

17. Regarding your answer to the previous question, how will the amount of Japanese food products and alcoholic beverages you will have purchased this year (from January to December in 2023) change from last year (from January to December in 2022)? (Required. Single answer only.)

- It will have increased.
- It will have decreased.
- There will be no change.
- I do not know.

18. Please tell us the reason why the amount of Japanese food products and alcoholic beverages you will have purchased **increased** from last year? (Required. Choose all that apply.) *

- We used to use local products or products from other countries but changed to Japanese food products/ingredients.
- We started using new/additional Japanese food products/ingredients.
- We increased the purchasing volume of Japanese food products/ingredients we were already purchasing.
- Other

18. Please tell us the reason why the amount of Japanese food products and alcoholic beverages you will have purchased **decreased** from last year? (Required. Choose all that apply.) *

- We used to use Japanese food products/ingredients but changed to local products or products from other countries.
- We stopped handling (due to changes in menus, lineups, etc.) food products/ingredients that were made in Japan.
- We decreased the purchasing volume of Japanese food products/ingredients we were purchasing.
- Other

[About the Japanese food products and alcoholic beverages]

Next are questions about the Japanese food products and alcoholic beverages you purchase.

19. From the following options, please choose all Japanese food products and alcoholic beverages you will have procured this year, from January through December 2023. (Required. Choose all that apply.)

* Please include items you plan to procure during the remainder of the indicated period. *

- Alcoholic beverages
- Tea/matcha
- Soft drinks
- Confectioneries
- Seaweedings
- Beef
- Chicken
- Pork
- Milk
- Dairy products
- Eggs
- Rice
- Vegetables
- Fruits
- Seafood
- Other

19. Please choose all Japanese food products or alcoholic beverages you are interested in purchasing in greater volume or starting using in the near future. (Required. Choose all that apply.) *

Alcoholic beverages

Tea/matcha

Soft drinks

Confectioneries

Seasonings

Beef

Chicken

Pork

Milk

Dairy products

Eggs

Rice

Vegetables

Fruits

Seafood

Other

[About Supporter Store and about the program]

Last are questions on applying to be a Supporter Store and about the program.

20. Have you applied for new registrations or renewed registrations of Supporter Stores within the last year?
(Required. Single answer only.) *

- Yes, we applied this year.
- No, we did not apply this year.
- I do not know.

21. What made you apply for Supporter Store registrations within the last year? (Required. Single answer only.)
*

- An invitation/suggestion from JETRO and/or other certifying organizations
- A suggestion from industry professionals or businesses related to Japanese food products
- Having seen events or promotion related to Supporter Stores
- New stores that weren't registered opened.
- The certified period was over or the expiration date was getting close.
- On the occasion of renewal procedures for stores that were registered as Supporter Stores/ procedures for new registration
- Other
- Nothing in particular

21. What was good about getting certified as a Supporter Store? (Required. Single answer only.) *

- More consumers contact us as a store related to Japanese food or ingredients.
- Strengthened ties with distributors of Japanese food or ingredients.
- We and/or our company having more interests in Japanese food or ingredients.
- Stronger relationship with JETRO and/or players related to Supporter Stores.
- Stronger relationship with other Supporter Stores.
- More chances for getting involved in events/advertisement/promotion.
- Other
- Nothing in particular

22. Which of the following support measures for Japanese Food and Ingredient Supporter Stores would you like to have? (Required. Choose all that apply) *

- An increase in the visibility and recognition of the Supporter Store certification program
- An improvement in the visibility and recognition of Japanese food and ingredients or alcoholic beverages
- Training provisions on how to handle and/or use Japanese food and ingredients or alcoholic beverages
- An introduction of new Japanese foods or alcoholic beverages
- Implementation of business matching programs with Japanese producers or exporters
- Information on import regulations
- Providing tools/chances for Supporter Stores to advertise their use of Japanese food products
- Other
- Nothing in particular

You can print a copy of your answer after you submit

[Back](#)

[Submit](#)

Page 5 of 5